

# 八女市 水道事業経営戦略

計画期間 令和5年度～令和14年度

令和5年3月  
八女市





# 目次

|            |                                       |           |
|------------|---------------------------------------|-----------|
| <b>第1章</b> | <b>はじめに</b>                           | <b>1</b>  |
| 1-1        | 八女市水道事業経営戦略策定にあたって                    | 1         |
| 1-2        | 八女市水道事業経営戦略の位置づけ                      | 2         |
| 1-3        | 八女市水道事業経営戦略の計画期間                      | 2         |
| <b>第2章</b> | <b>事業概要</b>                           | <b>3</b>  |
| 2-1        | 事業の概況                                 | 3         |
| 2-2        | これまでの主な経営健全化の取組                       | 10        |
| 2-3        | 経営比較分析表を活用した現状分析                      | 10        |
| <b>第3章</b> | <b>将来の事業環境の予測</b>                     | <b>15</b> |
| 3-1        | 人口の予測                                 | 15        |
| 3-2        | 水需要の予測                                | 17        |
| 3-3        | 料金収入の見通し                              | 19        |
| 3-4        | 施設の見通し                                | 20        |
| 3-5        | 組織の見通し                                | 22        |
| <b>第4章</b> | <b>経営の基本方針</b>                        | <b>23</b> |
| 4-1        | 水道の理想像と目標設定                           | 23        |
| 4-2        | 実現方策の体系                               | 24        |
| <b>第5章</b> | <b>投資・財政計画</b>                        | <b>25</b> |
| 3-1        | 投資・財政計画（収支計画）                         | 25        |
| 3-2        | 投資・財政計画（収支計画）に当たっての説明                 | 27        |
| 3-3        | 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や<br>今後検討予定の取組の概要 | 37        |
| <b>第6章</b> | <b>経営戦略の事後検証、更新等に関する事項</b>            | <b>41</b> |

# 第1章

## はじめに

### 1-1 八女市水道事業経営戦略策定にあたって

八女市は豊富な地下水に恵まれ、容易に井戸水が得られるため、住民の飲料水を地下水に依存してきました。しかし市中における山林の開発や農薬汚染の懸念等で平成2年に八女市上水道事業として水道創設事業の認可を受け、平成5年に給水を開始しました。

平成5年度には、福岡県南広域水道企業団からの浄水受水とし、平成23年度に上陽町の北川内簡易水道事業、平成24年度に立花町水道事業、令和2年度に黒木地区簡易水道事業及び星野地区簡易水道事業の統合、豊岡地区を給水区域へ取り込む拡張と小石原川ダム供用開始に伴い、計画給水人口41,000人、計画1日最大給水量13,401m<sup>3</sup>/日の規模となり現在に至ります。

今後は、老朽化に伴う施設の更新費用の増大、水需要に伴う料金収入の減少、昨今の世界情勢に伴う物価の高騰等により、経営環境が厳しくなっていくことが予想されるため経営の健全化への取組が求められます。

以上のことから、本市水道事業の現況分析や将来の見通し及び投資財政計画の策定を行い、将来にわたって安定的に事業を継続していくため経営戦略を策定しました。



## 1-2 八女市水道事業経営戦略の位置づけ

本経営戦略は、国が示す「新水道ビジョン」、福岡県が示す「福岡県水道ビジョン」及び、上位計画である「八女市第5次総合計画」の内容等を踏まえ、市で策定した「水道施設耐震化・更新計画」、「八女市水道ビジョン」、「アセットマネジメント計画」の考え方や結果を反映し策定します。

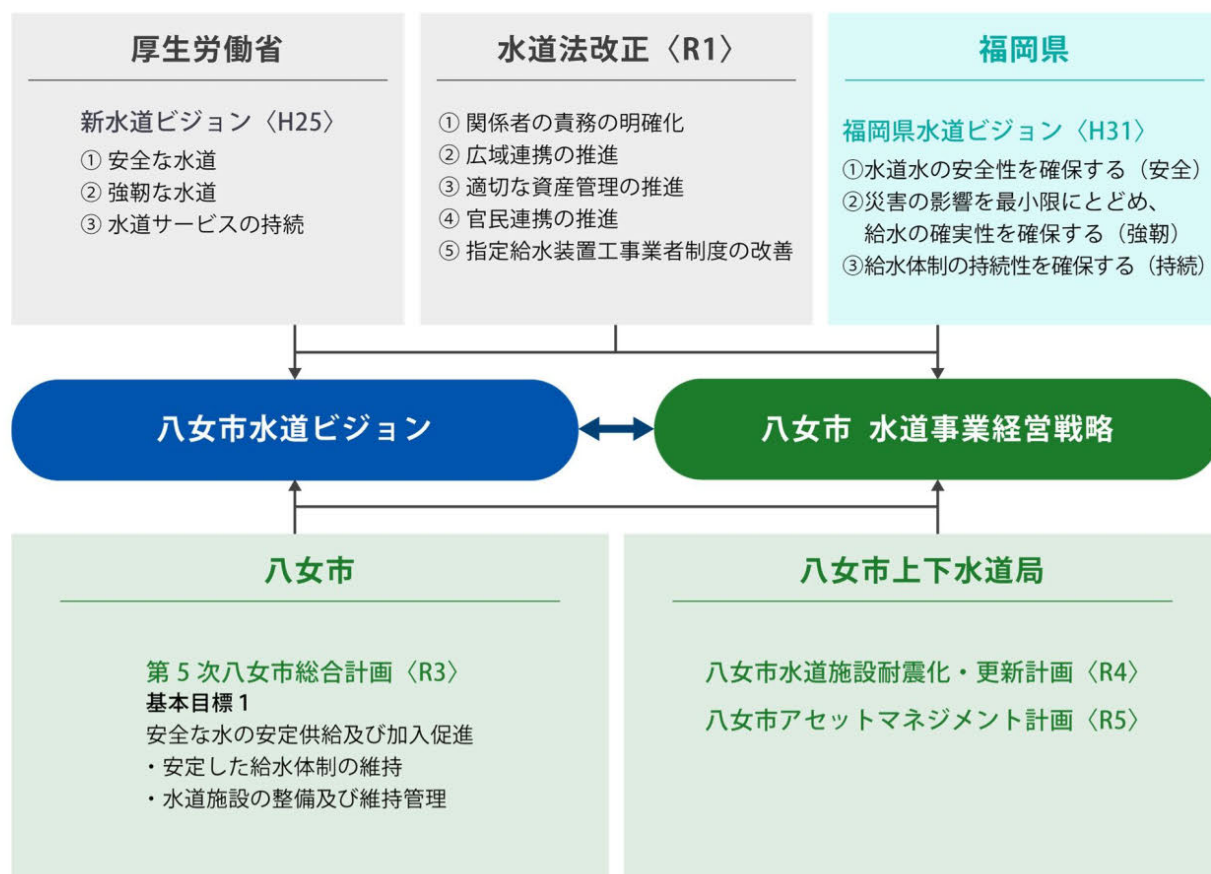


図1-1 本経営戦略の位置づけ

## 1-3 八女市水道事業経営戦略の計画期間

国が示す『経営戦略策定ガイドライン 改定版』において「経営戦略の計画期間は10年以上を基本として設定すべきであり、事業の特性、個々の団体・事業の普及状況、施設の老朽化状況、経営状況等を踏まえて、10年以上の合理的な期間を設定することが必要である」という記載があります。以上より、本経営戦略の計画期間は令和5年度から令和14年度までの10年間とします。

## 第2章

# 事業概要

### 2-1 事業の概況

#### 2-1-1 給水

八女市は、耳納山脈と釈迦ヶ岳系の溪流による一級河川矢部川が東西に流れ、豊富な地下水に恵まれ、容易に井戸水が得られるため、住民の飲料水を地下水に依存してきました。

しかし、市中における山林の開発、農薬汚染の懸念等で、目標年度を平成12年、計画給水人口10,900人、計画一日最大給水量2,600m<sup>3</sup>/日で、平成2年4月1日付1整第482号の3をもって水道創設事業の認可を受け、平成5年4月1日より給水を開始しました。

平成5年度には、水量、水質の安定性、経済性、管理面等から福岡県南広域水道企業団からの浄水受水とし、それに伴い、給水区域を拡大し、目標年度を平成13年度、計画給水人口32,600人、計画一日最大給水量6,100m<sup>3</sup>/日として変更認可を得ました。

さらに、平成16年度に山内の一部を、平成18年度に山内、柳島、北田形、長野の一部を給水区域内に取り込み、目標年度を平成26年度、計画給水人口33,200人、計画一日最大給水量6,100m<sup>3</sup>/日として、水道事業の軽微な変更に伴う届出を行いました。

その後、平成22年度に上陽町の北川内簡易水道事業、平成23年度に立花町水道事業の全部譲受に伴う届出を行い、平成29年度には、給水量の増加が見込まれたことから、計画目標年度平成32年度、計画給水人口36,300人、計画1日最大給水量9,440m<sup>3</sup>/日となり、令和元年度に黒木地区簡易水道事業および星野地区簡易水道事業の全部譲受に伴う届出を行い、計画給水人口43,080人、計画1日最大給水量11,771m<sup>3</sup>/日の規模となりました。

現在は令和2年に水道未普及地域である豊岡地区を給水区域へ取り込む拡張と小石原川ダム供用開始に伴う福岡県南広域水道企業団受水量の増加を行う変更認可を行い、計画給水人口41,000人、計画1日最大給水量13,401m<sup>3</sup>/日の規模となっています。

表2-1 事業概要

| 項目       | 八女市水道事業                 |
|----------|-------------------------|
| 給水開始年月日  | 平成5年4月1日                |
| 法適・非適の区分 | 法適                      |
| 計画給水人口   | 41,000人                 |
| 現在給水人口   | 39,987人                 |
| 有収水量密度   | 0.53千m <sup>3</sup> /ha |
| 給水区域面積   | 59.49km <sup>2</sup>    |
| 年間有収水量   | 3,179千m <sup>3</sup>    |

## 2-1-2 施設

本市水道事業の水道施設は以下のとおりです。

表2-2 施設概要

| 項目          |     | 八女地区(※)    | 黒木地区      | 星野地区      | 八女市全体(計)   |
|-------------|-----|------------|-----------|-----------|------------|
| 水源<br>(取水量) | 表流水 | —          | 70m³/日    | 798m³/日   | 868m³/日    |
|             | 伏流水 | —          | 810m³/日   | —         | 810m³/日    |
|             | 深井戸 | —          | 179m³/日   | 60m³/日    | 239m³/日    |
|             | 浅井戸 | —          | 613m³/日   | —         | 613m³/日    |
|             | 湧水  | —          | —         | —         | —          |
|             | 受水  | 11,070m³/日 | —         | —         | 11,070m³/日 |
|             | 計   | 11,070m³/日 | 1,672m³/日 | 858m³/日   | 13,600m³/日 |
| 施設数         | 浄水場 | —          | 7 箇所      | 5 箇所      | 12 箇所      |
|             | 配水池 | 6 箇所       | 12 箇所     | 6 箇所      | 24 箇所      |
| 管路延長        | 導水管 | 598.0m     | 2,832.3m  | 10,358.6m | 13,788.9m  |
|             | 送水管 | 5,937.8m   | 10,111.4m | 0m        | 16,049.2m  |
|             | 配水管 | 367,847.8m | 52,406.7m | 22,971.5m | 443,226.0m |
|             | 計   | 374,383.6m | 65,350.4m | 33,330.1m | 473,064.1m |
| 施設能力        |     | 11,070m³/日 | 1,553m³/日 | 778m³/日   | 13,401m³/日 |
| 一日平均給水量     |     | 7,692m³/日  | 1,258m³/日 | 571m³/日   | 9,521m³/日  |
| 施設利用率       |     | 69.5%      | 81.0%     | 73.4%     | 71.0%      |

※八女地区とは、旧八女地区、上陽地区、立花地区、豊岡地区(黒木町)を示す。

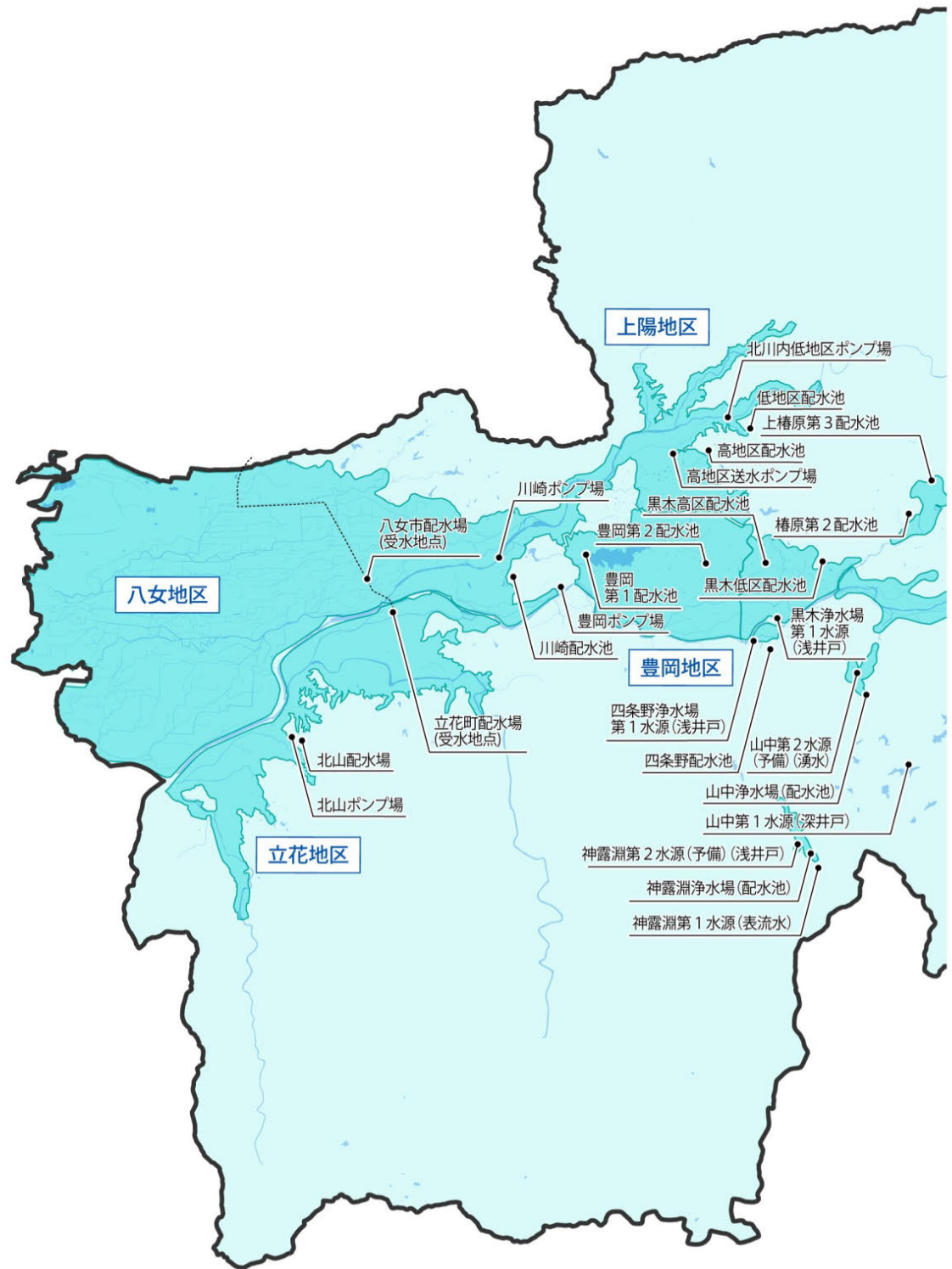


図2-1 八女市水道事業給水区域 (R2認可申請書より)





### 2-1-3 料金

#### a) 現行の料金体系の概要

本市水道事業における料金体系表を以下に示します。

表2-3 1ヶ月当たり水道料金体系表（消費税抜き）

| 口径等       | 基本料金                 |          | 超過料金<br>(1m <sup>3</sup> につき) |
|-----------|----------------------|----------|-------------------------------|
|           | 基本水量                 | 料金       |                               |
| φ13       | 10m <sup>3</sup> まで  | 2,040 円  | 214 円                         |
| φ20       |                      |          |                               |
| φ25       | 15m <sup>3</sup> まで  | 3,300 円  |                               |
| φ40       | 35m <sup>3</sup> まで  | 8,160 円  |                               |
| φ50       | 50m <sup>3</sup> まで  | 13,300 円 |                               |
| φ75 以上    | 100m <sup>3</sup> まで | 30,900 円 |                               |
| 工事その他一時使用 | 10m <sup>3</sup> まで  | 2,040 円  |                               |

#### b) 現行の料金体系を採用している考え方等

本市水道料金は、基本料金と超過料金からなる二部料金制です。

なお、料金体系については、平成5年4月1日に八女市水道事業を創設して以降、料金改定は行っておりません。

本市では資産維持費の算定は行っていない。

### c) 県内他都市との比較

上水道における1ヶ月当たりの家庭用料金(20m<sup>3</sup>当たり)は、福岡県内の平均値より高く、さらに福岡県筑後地区広域圏内では、最も高い料金となっています。

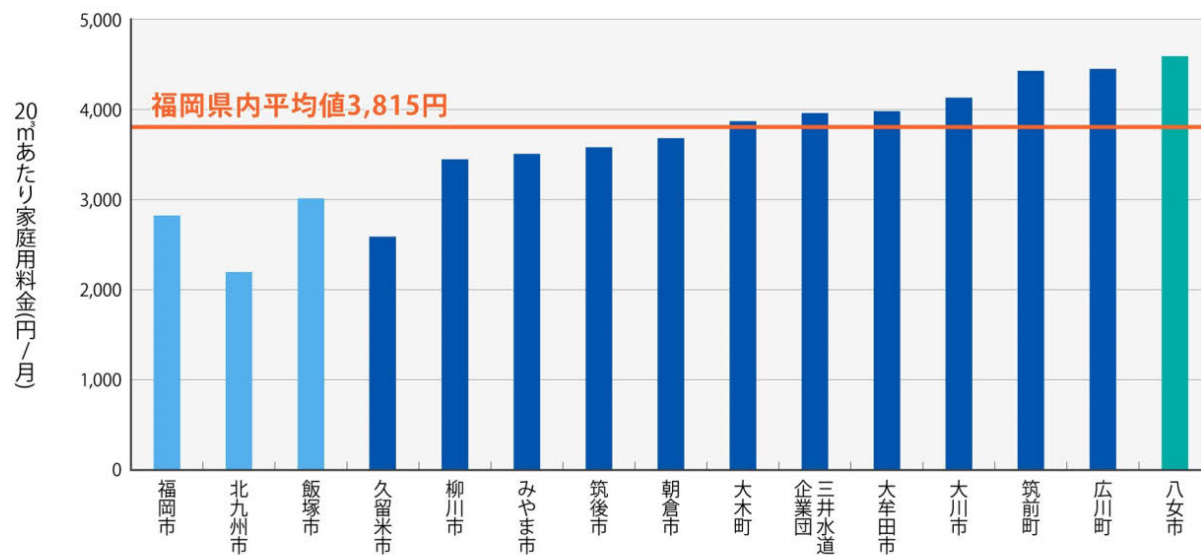


図2-2 県内水道事業家庭用料金 (20m<sup>3</sup>当たり) (単位：円、消費税込)

表2-4 1ヶ月当たり家庭用料金 (単位：円、消費税込)

| 事業主体名 | 料金(円) | 事業主体名   | 料金(円) |
|-------|-------|---------|-------|
| 福岡市   | 2,827 | 大川市     | 4,130 |
| 北九州市  | 2,200 | 三井水道企業団 | 3,960 |
| 飯塚市   | 3,058 | 朝倉市     | 3,685 |
| 大牟田市  | 3,982 | みやま市    | 3,510 |
| 久留米市  | 2,585 | 筑前町     | 4,428 |
| 柳川市   | 3,450 | 大木町     | 3,870 |
| 八女市   | 4,590 | 広川町     | 4,450 |
| 筑後市   | 3,580 |         |       |

※福岡県の水道 (令和2年度)参照。筑後地区広域圏の他、各広域圏の主要都市(太字)を抽出。

※飯塚市は令和4年度に改定した水道料金の値を示す。

## 2-1-4 組織

本市上下水道局のうち水道事業に従事する職員は以下のとおりです。

表2-5 上水道事業区分一覧表

| 部署         | 職員数           | 業務内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 局長         | 1 名           | ・ 上下水道事業の総括                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 上水道<br>総務係 | 5 名<br>(1 名)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上水道事業経営の企画及び調査に関すること</li> <li>・ 水道料金並びに加入金及び手数料に関すること</li> <li>・ 上水道事業の固定資産等の取得及び管理に関すること</li> <li>・ 上水道事業の企業債に関すること</li> <li>・ 上水道事業の職員の人事及び給料に関すること</li> <li>・ 上水道事業の条例、規定等の制定改廃に関すること</li> <li>・ 上水道事業の出納事務に関すること</li> <li>・ 福岡県南広域企業団に関すること</li> <li>・ 上水道事業に属する予算及び決算に関すること</li> </ul> |
| 上水道<br>工務係 | 4 名           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上水道事業の計画及び調査に関すること</li> <li>・ 上水道の工事に関すること</li> <li>・ 上水道施設の維持管理及び水質に関すること</li> <li>・ 給水工事に関すること</li> <li>・ 水道指定給水装置工事事業者に関すること</li> <li>・ 上水道事業の震災等災害対策に関すること</li> </ul>                                                                                                                   |
| 黒木支所       | 4 名           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上水道の工事に関すること</li> <li>・ 上水道施設の維持管理及び水質に関すること</li> <li>・ 給水工事に関すること</li> </ul>                                                                                                                                                                                                               |
| 星野支所       | 1 名           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上水道の工事に関すること</li> <li>・ 上水道施設の維持管理及び水質に関すること</li> <li>・ 給水工事に関すること</li> </ul>                                                                                                                                                                                                               |
| 計          | 15 名<br>(1 名) | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

※会計年度任用職員については()内に外書きで示す。

本市上下水道局は局長1名、上水道総務係6名、上水道工務係4名、黒木支所4名、星野支所1名です。



## 2-2 これまでの主な経営健全化の取組

### 2-2-1 民間活用

水道施設電気設備保守点検業務及び水道施設監視・管理業務、漏水等対応業務、未納水道料金徴収業務、検針業務、電気工作物保守点検業務等を民間に委託しています。

### 2-2-2 事業統合

平成23年度に上陽町の北川内簡易水道事業、平成24年度に立花町水道事業、令和2年度に黒木地区簡易水道事業及び星野地区簡易水道事業を統合しました。

## 2-3 経営比較分析表を活用した現状分析

「経営比較分析表」とは、総務省より水道事業に限らず、下水道事業、交通事業、病院事業等、全公営企業毎に集計し公表しているもので、経営および施設の状況を表す経営指標により、経年変化や類似団体との比較などの分析を行い、経営状況を把握することができます。なお、本経営戦略では、令和2年度決算の経営比較分析表を使用します。

### 2-3-1 類似団体区分

類似団体区分を以下に示します。本市はA5に区分され、全国で199事業体が、県内では筑後市、古賀市、嘉麻市、苅田町等が同区分になっています。

表2-4 1ヶ月当たり家庭用料金（単位：円、消費税込、R1水道統計）

| 給水形態   | 現在給水人口規模        | 区分   | 団体数 |
|--------|-----------------|------|-----|
| 末端給水事業 | 都道府県・指定都市       | 政令市等 | 20  |
|        | 30 万人以上         | A1   | 50  |
|        | 15 万人以上 30 万人未満 | A2   | 76  |
|        | 10 万人以上 15 万人未満 | A3   | 88  |
|        | 5 万人以上 10 万人未満  | A4   | 198 |
|        | 3 万人以上 5 万人未満   | A5   | 199 |
|        | 1.5 万人以上 3 万人未満 | A6   | 259 |
|        | 1 万人以上 1.5 万人未満 | A7   | 131 |
|        | 5 千人以上 1 万人未満   | A8   | 184 |
|        | 5 千人未満          | A9   | 47  |
| 用水供給事業 |                 | B    | 65  |

## 2-3-1 類似団体区分

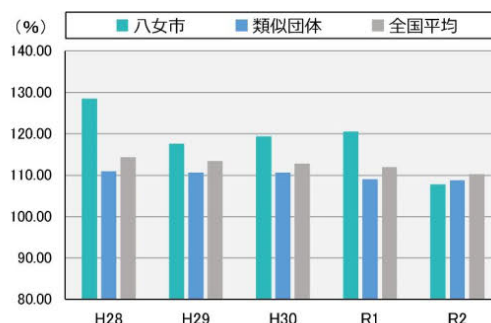
水道事業の分析に使用される指標は以下のとおりである。

【経営の健全性・効率性を示す指標】

### a) 経常収支比率 (%)

当該年度において、給水収益や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標であり、高い値を示すほど良いと判断されます。

本市では、類似団体平均値と比べると令和元年度までは上回っていましたが、令和2年度で簡水統合の影響により下回っています。しかし100%以上であるため、経常損失は生じていません。

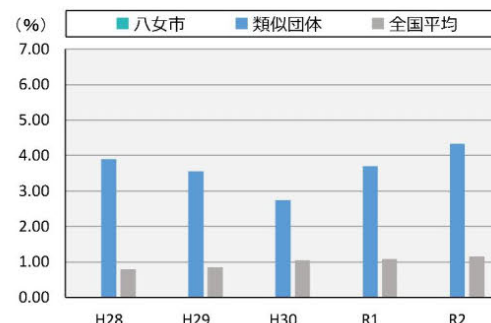


| 年度   | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 八女市  | 128.54 | 117.57 | 119.40 | 120.52 | 107.75 |
| 類似団体 | 110.95 | 110.68 | 110.66 | 109.01 | 108.83 |
| 全国平均 | 114.35 | 113.39 | 112.83 | 112.01 | 110.27 |

### b) 累積欠損金比率 (%)

営業収益に対する累積欠損金（営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等でも補てんすることができず、複数年度にわたって累積した損失のこと）の状況を表す指標であり、0%であることが求められます。

本市では、累積欠損金は発生していません。

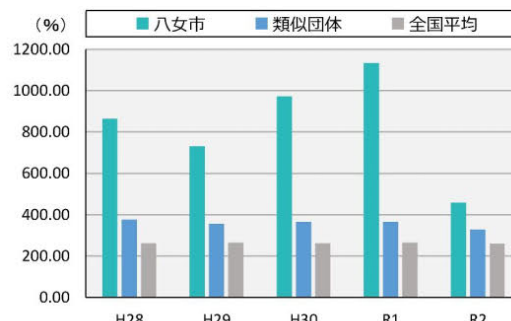


| 年度   | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   |
|------|------|------|------|------|------|
| 八女市  | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 類似団体 | 3.91 | 3.56 | 2.74 | 3.70 | 4.34 |
| 全国平均 | 0.79 | 0.85 | 1.05 | 1.08 | 1.15 |

### c) 流動比率 (%)

短期的な債務に対する支払能力を表す指標であり、高い値を示すほど良いと判断されます。

本市では、令和2年度で簡水統合の影響により大きく減少していますが、類似団体の平均値を上回っており良好な値を示しています。また、200%以上が望ましいとされており、この比率を維持していく必要があります。

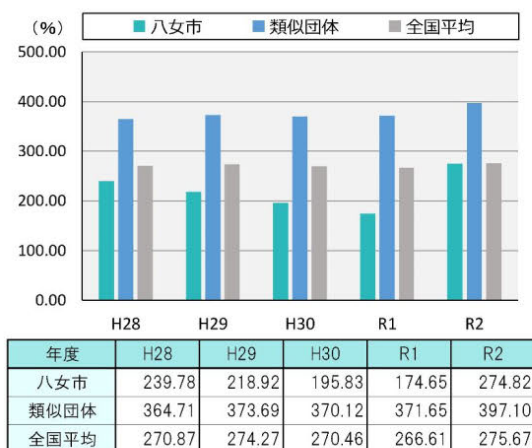


| 年度   | H28    | H29    | H30    | R1      | R2     |
|------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 八女市  | 863.20 | 730.58 | 971.78 | 1134.19 | 458.44 |
| 類似団体 | 377.63 | 357.34 | 366.03 | 365.18  | 327.77 |
| 全国平均 | 262.87 | 264.34 | 261.93 | 264.97  | 260.31 |

#### d)企業債残高対給水収益比率 (%)

給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標であり、低い値を示すほど良いと判断されます。

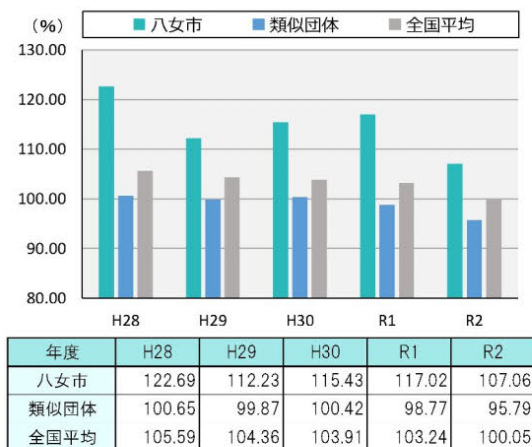
本市では、令和2年度で簡水統合の影響で増加していますが、類似団体の平均値を下回っており、良好な値を示しています。



#### e)料金回収率 (%)

給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標であり、高い値を示すほど良いと判断されます。

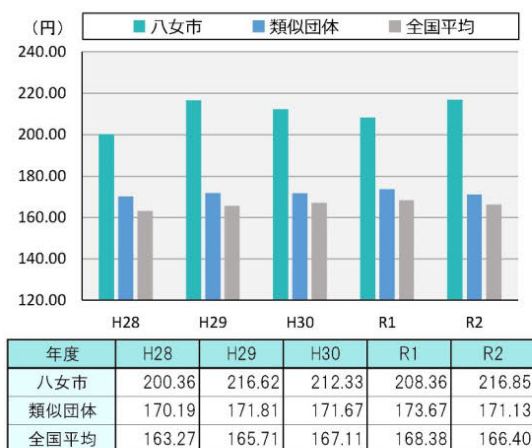
本市では、令和2年度で簡水統合の影響で減少していますが、類似団体の平均値を大きく上回っており、良好な値を示しています。



#### f)給水原価 (円)

有収水量1m<sup>3</sup>当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す指標であり、低い値を示すほど良いと判断されます。

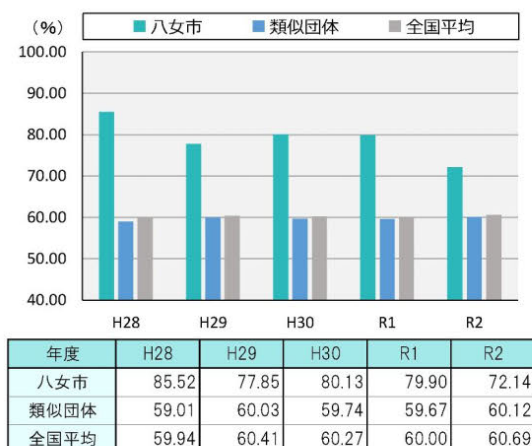
本市では、平成28年度から類似団体の平均値を大きく上回っています。これは県南広域水道企業団から受水していることや簡易水道を統合したこと等が要因と考えられますが、浄水場の保有は多岐にわたり、更に費用がかかるため、今後も値を注視していきます。



### g)施設利用率 (%)

一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標で、一般的には高い値を示すことが望めます。

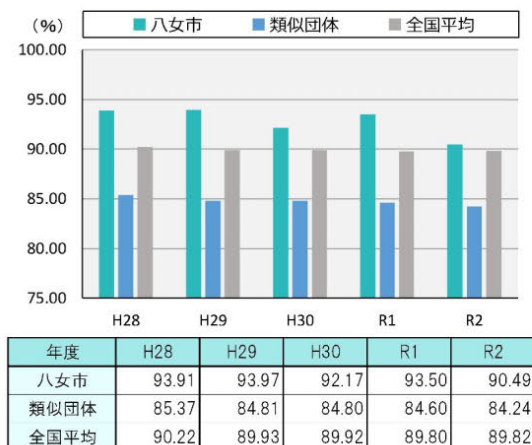
本市では、平成30年度から低下傾向にはありますが、類似団体の平均値を上回っており、良好な値を示しています。また、施設利用率に一定の余裕があることにより、施設を稼働しながらの施設更新を行う場合や事故等にも対応が可能です。



### h)有収率 (%)

施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標であり、高い値を示すほど良いと判断されます。

本市では、類似団体の平均値を上回っており、良好な値を示していますが、引き続き有収率の向上に努めます。



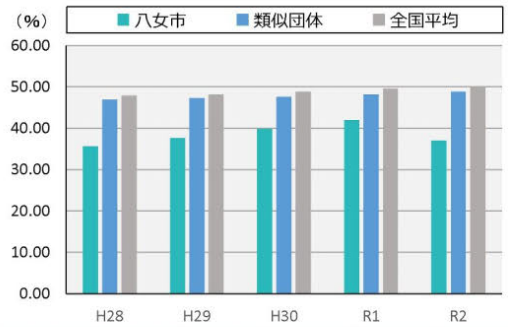


【老朽化の状況を示す指標】

**a)有形固定資産減価償却率（％）**

有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標であり、低い値を示すほど良いと判断されます。

本市では、類似団体の平均値を下回っており、良好な値を示しています。

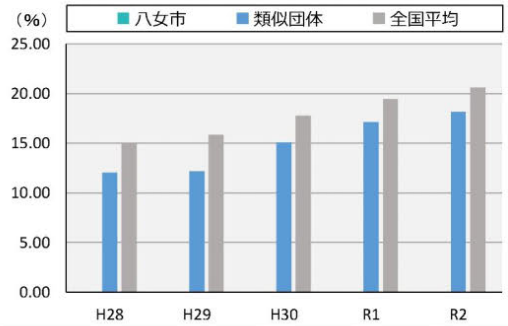


| 年度   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 八女市  | 35.67 | 37.62 | 39.87 | 42.02 | 37.02 |
| 類似団体 | 46.90 | 47.28 | 47.66 | 48.17 | 48.83 |
| 全国平均 | 47.91 | 48.12 | 48.85 | 49.59 | 50.19 |

**b)管路経年化率（％）**

法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標であり、低い値を示すほど良いと判断されます。

本市では、管路経年化率は0%であり、老朽化した管路がないことを示しています。今後は、水道施設更新・耐震化計画や、アセットマネジメント計画に沿った更新を実施していきます。

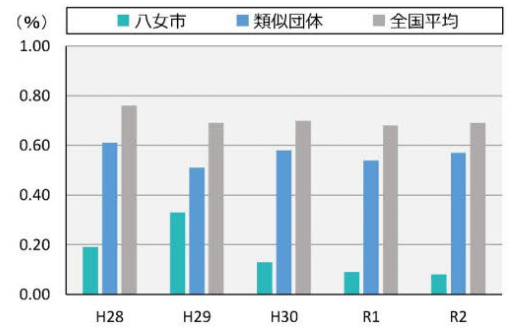


| 年度   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 八女市  | 0.00  | 0.00  | 0.00  | 0.00  | 0.00  |
| 類似団体 | 12.03 | 12.19 | 15.10 | 17.12 | 18.18 |
| 全国平均 | 15.00 | 15.89 | 17.80 | 19.44 | 20.63 |

**c)管路更新率（％）**

当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標であり、高い値を示す方が良いと判断されます。

本市では、類似団体の平均値を下回っていますが、管路経年化率が0%であるため、引き続き管路経年化率が増加しないよう計画的な更新を行っていきます。



| 年度   | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   |
|------|------|------|------|------|------|
| 八女市  | 0.19 | 0.33 | 0.13 | 0.09 | 0.08 |
| 類似団体 | 0.61 | 0.51 | 0.58 | 0.54 | 0.57 |
| 全国平均 | 0.76 | 0.69 | 0.70 | 0.68 | 0.69 |

# 第3章

## 将来の事業環境の予測

### 3-1 人口の予測

人口動態について推計を行った結果を以下に示します。

#### 3-1-1 予測の方法(考え方)

予測した人口の推計方法について、以下に示します。なお、予測については、以下に示すフロー図の通りに行いました。

##### a)行政区域内人口

行政区域内人口は、コーホート要因法にて算出しました。

##### b)給水区域内人口

給水区域内人口は、前年度の給水区域内人口に行政区域内人口の変化率を乗じることで算出しました。

##### c)給水普及率

給水普及率は、令和14年度で85.0%を目標値とし、途中年度の値は比例配分にて算出しました。

##### d)給水人口

給水人口は、給水区域内人口に給水普及率を乗じて算出しました。

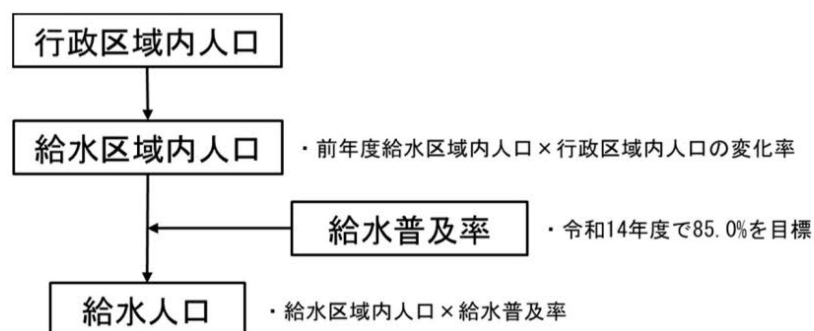


図3-1 人口予測フロー図

### 3-1-2 予測結果

人口の実績及び予測結果を以下に示します。

本市水道事業の給水人口は、令和3年度の実績値39,987人に対し令和14年度で36,846人まで減少する見込みです。

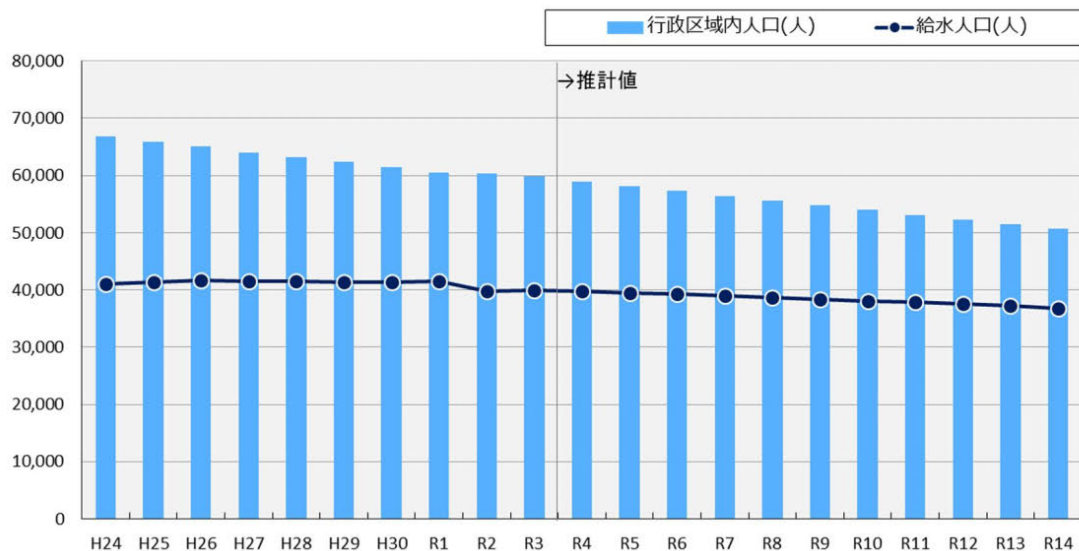


図3-2 人口の推移

表3-1 人口の実績及び予測

| 年度         | H24<br>2012 | H25<br>2013 | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 | H30<br>2018 | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|
| 行政区域内人口(人) | 66,805      | 65,876      | 65,121      | 63,975      | 63,117      | 62,412      | 61,461      | 60,469     | 60,258     | 59,832     |
| 給水区域内人口(人) | 54,509      | 54,058      | 53,759      | 53,178      | 52,871      | 52,576      | 52,267      | 51,694     | 51,349     | 51,210     |
| 給水人口(人)    | 40,987      | 41,348      | 41,664      | 41,544      | 41,571      | 41,390      | 41,384      | 41,459     | 39,763     | 39,987     |
| 給水普及率(%)   | 74.2        | 75.8        | 77.4        | 78.2        | 78.9        | 79.0        | 79.7        | 80.8       | 77.4       | 78.1       |

| 年度         | R4<br>2022 | R5<br>2023 | R6<br>2024 | R7<br>2025 | R8<br>2026 | R9<br>2027 | R10<br>2028 | R11<br>2029 | R12<br>2030 | R13<br>2031 | R14<br>2032 |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 行政区域内人口(人) | 58,986     | 58,141     | 57,296     | 56,451     | 55,605     | 54,777     | 53,949      | 53,121      | 52,293      | 51,464      | 50,643      |
| 給水区域内人口(人) | 50,488     | 49,766     | 49,044     | 48,323     | 47,598     | 46,889     | 46,181      | 45,474      | 44,765      | 44,053      | 43,348      |
| 給水人口(人)    | 39,749     | 39,494     | 39,230     | 38,958     | 38,673     | 38,393     | 38,104      | 37,807      | 37,500      | 37,181      | 36,846      |
| 給水普及率(%)   | 78.7       | 79.4       | 80.0       | 80.6       | 81.3       | 81.9       | 82.5        | 83.1        | 83.8        | 84.4        | 85.0        |

## 3-2 水需要の予測

水需要について予測を行った結果を以下に示します。

### 3-2-1 予測方法(考え方)

今回予測した水需要の推計方法は、直近10ヶ年の実績を基に、以下に示すフロー図に沿って予測を行いました。

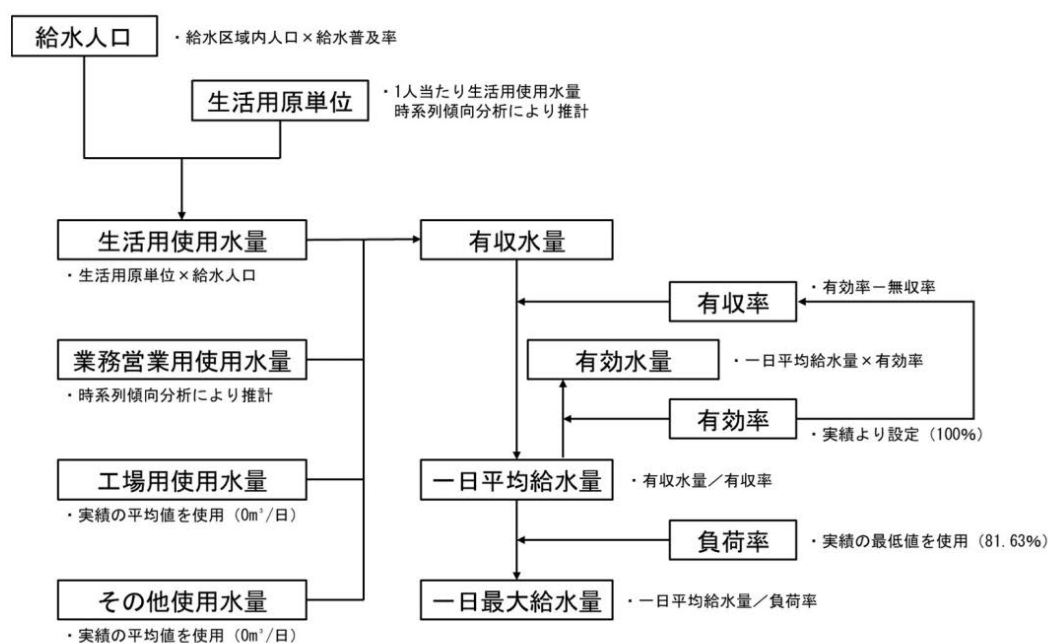


図3-3 水需要予測フロー図



### 3-2-2 予測結果

水需要の予測結果を以下に示します。

本市水道事業の有収水量は、令和3年度の実績値8,710m<sup>3</sup>/日から令和14年度には9,171m<sup>3</sup>/日まで増加する見込みです。なお、簡水統合前の平成24年度から令和元年度の値については八女地区、黒木地区、星野地区それぞれの値の合算値となっています。また、一日最大給水量については、平成24年度から平成30年度についてデータがないため、令和元年度からのデータを記載しています。

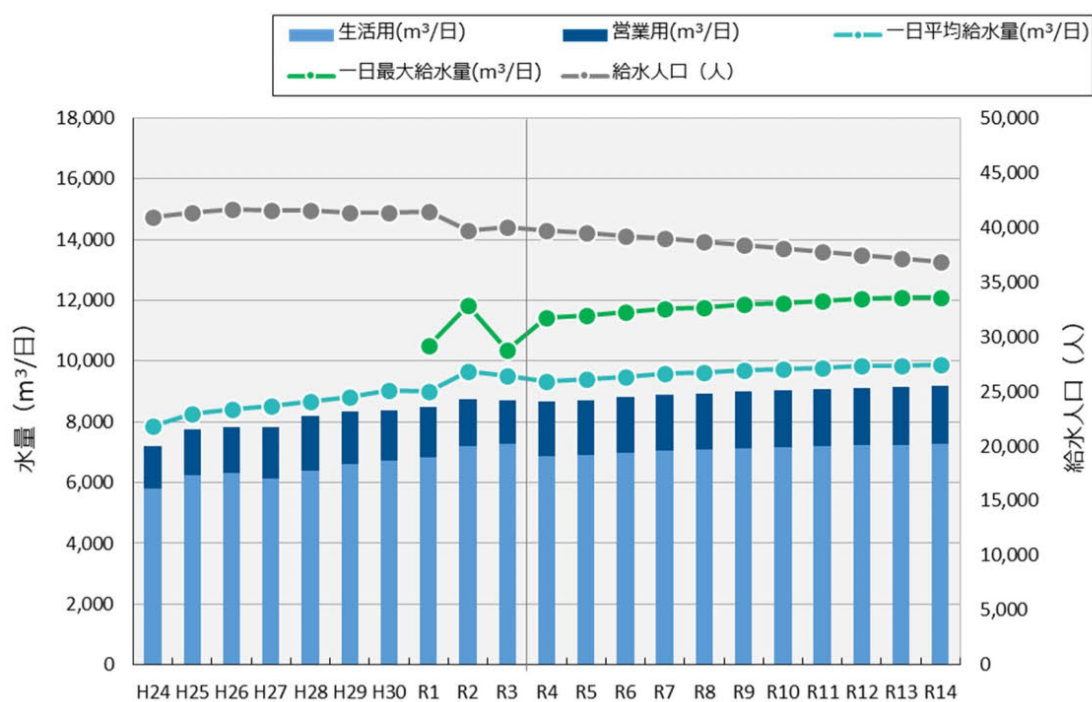


図3-4 水需要の推移

表3-2 水需要の実績及び予測結果

| 年度                         | H24<br>2012 | H25<br>2013 | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 | H30<br>2018 | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 |
|----------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|
| 給水人口（人）                    | 40,987      | 41,348      | 41,664      | 41,544      | 41,571      | 41,390      | 41,384      | 41,459     | 39,763     | 39,987     |
| 生活用（m <sup>3</sup> /日）     | 5,795       | 6,246       | 6,317       | 6,135       | 6,398       | 6,624       | 6,730       | 6,814      | 7,194      | 7,268      |
| 営業用（m <sup>3</sup> /日）     | 1,405       | 1,496       | 1,504       | 1,701       | 1,801       | 1,699       | 1,661       | 1,660      | 1,554      | 1,442      |
| 工場用（m <sup>3</sup> /日）     | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0          | 0          | 0          |
| その他（m <sup>3</sup> /日）     | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0          | 0          | 0          |
| 合計                         | 7,200       | 7,742       | 7,821       | 7,836       | 8,199       | 8,323       | 8,391       | 8,474      | 8,748      | 8,710      |
| 一日平均給水量（m <sup>3</sup> /日） | 7,849       | 8,283       | 8,396       | 8,523       | 8,690       | 8,812       | 9,026       | 9,013      | 9,649      | 9,521      |
| 一日最大給水量（m <sup>3</sup> /日） | —           | —           | —           | —           | —           | —           | —           | 10,511     | 11,820     | 10,348     |

| 年度                         | R4<br>2022 | R5<br>2023 | R6<br>2024 | R7<br>2025 | R8<br>2026 | R9<br>2027 | R10<br>2028 | R11<br>2029 | R12<br>2030 | R13<br>2031 | R14<br>2032 |
|----------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 給水人口（人）                    | 39,749     | 39,494     | 39,230     | 38,958     | 38,673     | 38,393     | 38,104      | 37,807      | 37,500      | 37,181      | 36,846      |
| 生活用（m <sup>3</sup> /日）     | 6,877      | 6,911      | 6,983      | 7,051      | 7,077      | 7,141      | 7,164       | 7,183       | 7,238       | 7,250       | 7,259       |
| 営業用（m <sup>3</sup> /日）     | 1,792      | 1,808      | 1,823      | 1,836      | 1,849      | 1,861      | 1,872       | 1,883       | 1,893       | 1,902       | 1,912       |
| 工場用（m <sup>3</sup> /日）     | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| その他（m <sup>3</sup> /日）     | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 合計                         | 8,669      | 8,719      | 8,806      | 8,887      | 8,926      | 9,002      | 9,036       | 9,066       | 9,131       | 9,152       | 9,171       |
| 一日平均給水量（m <sup>3</sup> /日） | 9,339      | 9,393      | 9,487      | 9,574      | 9,616      | 9,698      | 9,735       | 9,767       | 9,837       | 9,860       | 9,880       |
| 一日最大給水量（m <sup>3</sup> /日） | 11,441     | 11,507     | 11,622     | 11,729     | 11,780     | 11,880     | 11,926      | 11,965      | 12,051      | 12,079      | 12,103      |

### 3-3 料金収入の見通し

本市水道事業の給水収益は、簡易水道事業の統合により令和2年度で増加し、今後は有収水量が増加傾向になるため、令和13年度まで増加する見込みです。

なお、料金収入の予測は、有収水量に令和4年度の給水単価実績と同程度の値を乗じて算出しました。令和4年度の値は、実績見込み値としています。

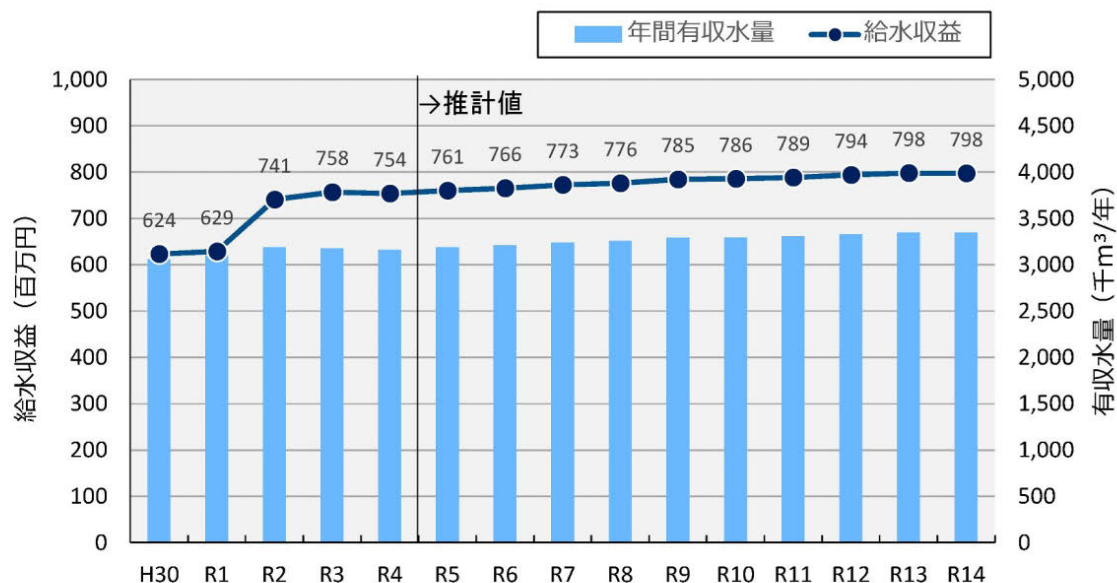


図3-5 有収水量及び給水収益の見通し

表3-3 有収水量及び給水収益の実績及び予測結果

| 年度           | H30<br>2018 | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 | R4<br>2022 |
|--------------|-------------|------------|------------|------------|------------|
| 給水収益(千円)     | 623,672     | 629,348    | 741,286    | 757,695    | 754,120    |
| 年間有収水量 (千m³) | 3,063       | 3,101      | 3,193      | 3,179      | 3,164      |

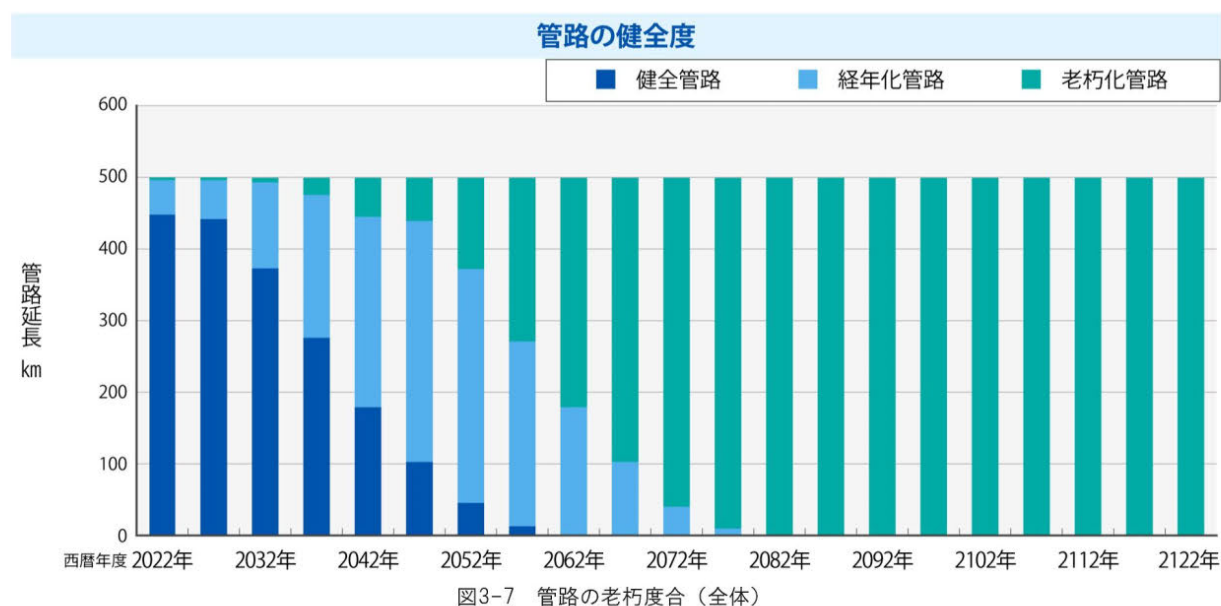
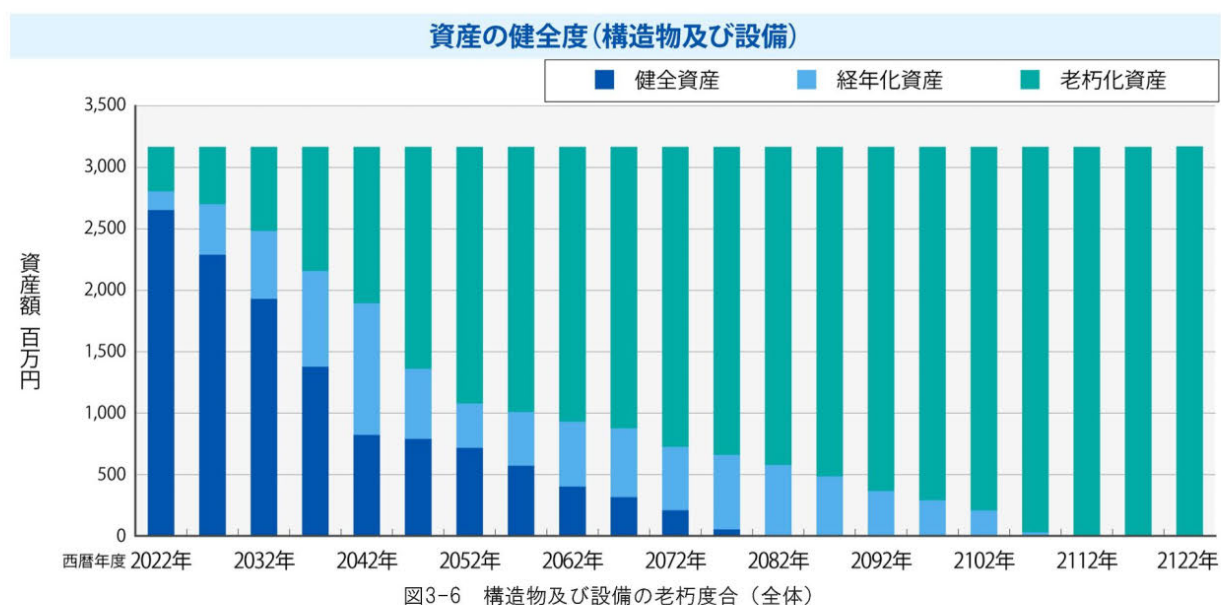
| 年度          | R5<br>2023 | R6<br>2024 | R7<br>2025 | R8<br>2026 | R9<br>2027 | R10<br>2028 | R11<br>2029 | R12<br>2030 | R13<br>2031 | R14<br>2032 |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 給水収益(円)     | 760,548    | 766,038    | 773,084    | 776,477    | 785,233    | 786,046     | 788,655     | 794,310     | 798,318     | 797,789     |
| 年間有収水量 (m³) | 3,191      | 3,214      | 3,244      | 3,258      | 3,295      | 3,298       | 3,309       | 3,333       | 3,350       | 3,347       |

### 3-4 施設の見通し

本市における構造物及び設備について、健全資産<sup>◆1</sup>は80.8%、経年化資産<sup>◆2</sup>は6.0%、老朽化資産<sup>◆3</sup>は13.2%と、現時点では健全資産が大部分を占めています。管路については、健全管路は89.6%、経年化管路は10.4%、老朽化管路は0.04%で、現時点では健全管路の割合が多くなっています。

しかし、構造物及び設備において、15年後には健全資産が50%を下回り、資産の半分以上が経年化、老朽化資産となり、また、管路においては、20年後に健全管路が50%を下回り、40年後には半分以上が老朽化管路となってしまうと見込まれます。

- ◆1：健全資産、健全管路：法定耐用年数以内の資産および管路
- ◆2：経年化資産、経年化管路：法定耐用年数の1.0～1.5倍の資産および管路
- ◆3：老朽化資産、老朽化管路：法定耐用年数の1.5倍を超える資産および管路



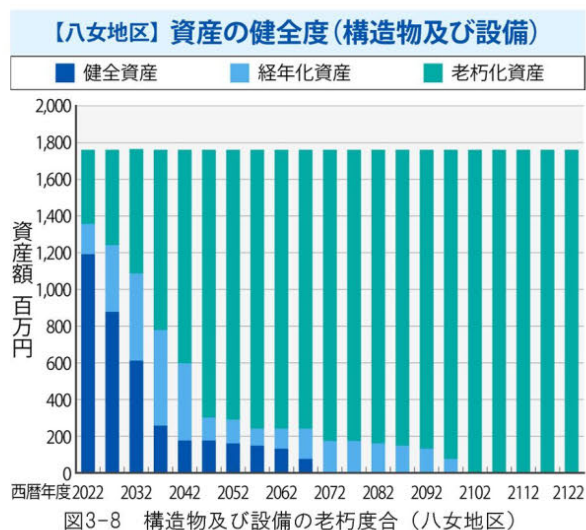


図3-8 構造物及び設備の老朽度合(八女地区)

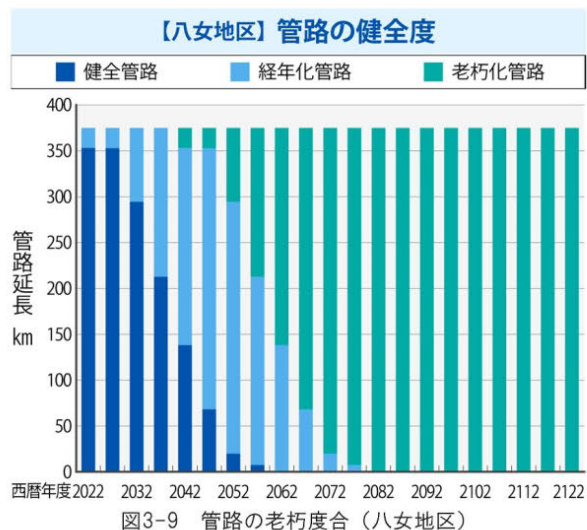


図3-9 管路の老朽度合(八女地区)

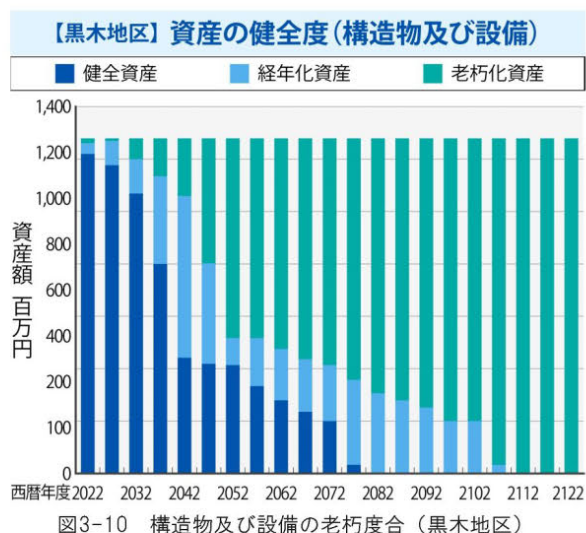


図3-10 構造物及び設備の老朽度合(黒木地区)

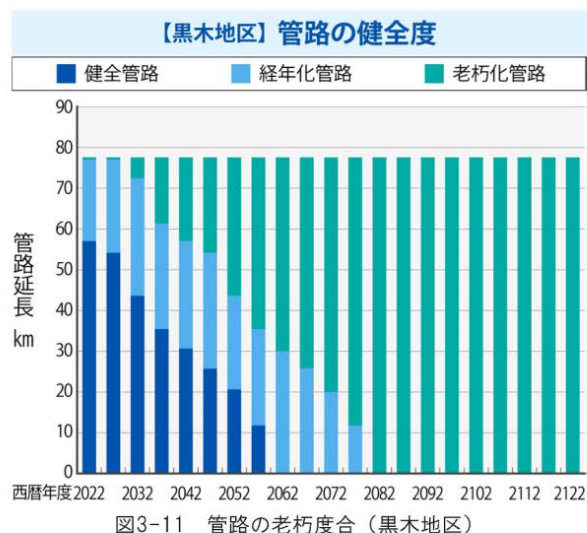


図3-11 管路の老朽度合(黒木地区)

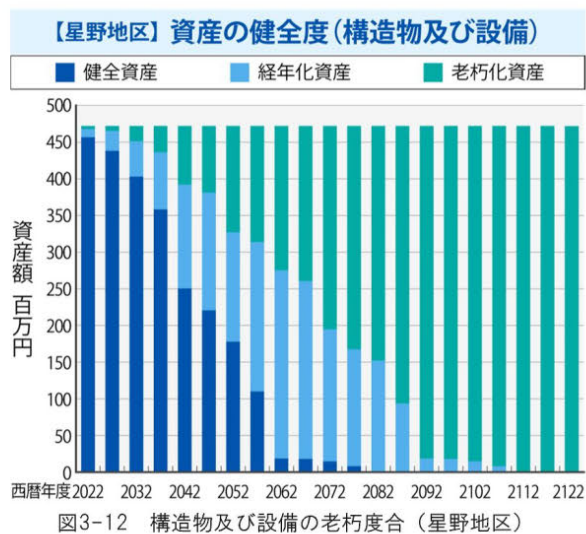


図3-12 構造物及び設備の老朽度合(星野地区)

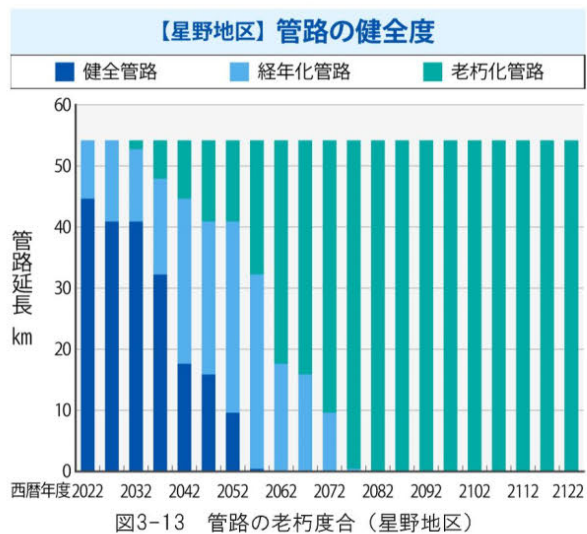


図3-13 管路の老朽度合(星野地区)



### 3-5 組織の見通し

本市水道事業は、令和4年度現在16名で業務を行っています。

水道事業は、専門の技術が必要とされることが多いため、技術職人材の役割が大きく、技術水準を維持するため、技術の継承等の職員の育成、民間活用の考慮等を行うとともに、一層の業務の効率化や民間委託の検討も進めてまいります。

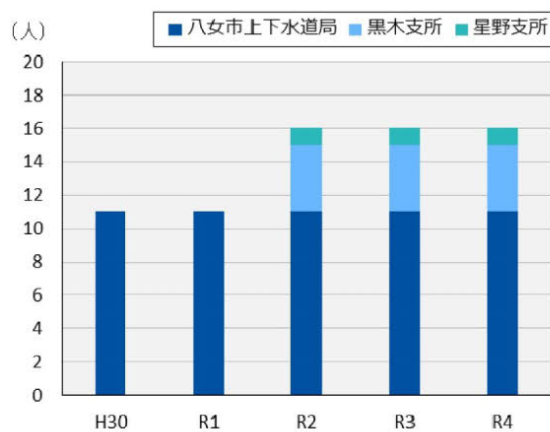


図3-14 職員数の推移

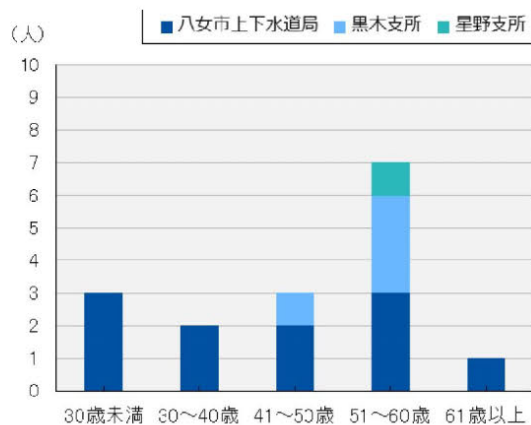


図3-15 職員別年齢構成

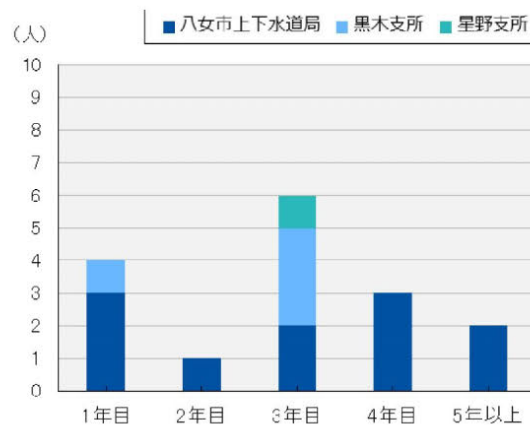


図3-16 職員別勤続年数

## 第4章

# 経営の基本方針

### 4-1 水道の理想像と目標設定

新水道ビジョンでは水道の理想像として、「時代や環境の変化に的確に対応しつつ、水質基準に適合した水が、必要な量、いつでも、どこでも、誰でも、合理的な対価をもって、持続的に受けることが可能な水源」を望ましい水道として掲げており、このような水道を実現するためには、水道水の安全の確保「安全」、確実な給水の確保「強靱」、供給体制の持続性「持続」の確保が必要です。

本市経営戦略では、八女市水道ビジョンに掲げた『未来へつなぐ安全な水道水』を本市水道事業の理想像とし、今後の課題に対する施策や目標を設定します。



図4-1 水道の理想像  
(出典：新水道ビジョン、平成25年3月、厚生労働省健康局)

## 未来へつなぐ安全な水道水

図4-2 本市水道の理想像

## 4-2 実現方策の体系

基本目標と実現方策をまとめたものを下表に示します。

表4-1 施策体系表

| 基本方針 | 基本目標       | 実現方策                |
|------|------------|---------------------|
| 安全   | 水質管理の充実    | ・ 水質検査の精度管理の検討      |
|      |            | ・ 水安全計画の作成          |
|      | 給水水質の向上    | ・ 指定給水装置工事業者に対する指導  |
|      |            | ・ 貯水槽水道設置者に対する指導の徹底 |
| 持続   | 施設の適正化     | ・ 施設規模の適正化          |
|      |            | ・ 修繕計画の作成           |
|      | 経営の適正化     | ・ 料金制度の最適化          |
|      |            | ・ 内部研修・外部研修への積極的参加  |
| 強靱   | 地震に強い水道の構築 | ・ 施設の更新・耐震化         |
|      |            | ・ 管路の更新・耐震化         |
|      | 災害対応力の向上   | ・ 自家用発電設備の整備        |
|      |            | ・ 応急給水体制の強化         |
|      |            | ・ 危機管理マニュアルの充実      |



# 第5章

## 投資・財政計画

### 5-1 投資・財政計画(収支計画)

投資・財政計画を以下に示します。

表5-1 投資・財政計画(収支計画)

| a. 収益の収支                       |                      | 実績            |               |               |               | 見込み           | 推計値           |               |               |
|--------------------------------|----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 区 分                            |                      | H30<br>2018   | R1<br>2019    | R2<br>2020    | R3<br>2021    | R4<br>2022    | R5<br>2023    | R6<br>2024    | R7<br>2025    |
| 収 入                            | 1. 営業収益              | 625,877,346   | 631,899,424   | 744,542,043   | 761,460,725   | 757,886,211   | 764,143,733   | 769,633,903   | 776,680,129   |
|                                | (1) 給水収益             | 623,671,882   | 629,347,657   | 741,286,251   | 757,694,792   | 754,120,211   | 760,547,733   | 766,037,903   | 773,084,129   |
|                                | (2) 受託工事収益           | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | (3) その他              | 2,205,464     | 2,551,767     | 3,255,792     | 3,765,933     | 3,766,000     | 3,596,000     | 3,596,000     | 3,596,000     |
|                                | 2. 営業外収益             | 121,829,732   | 117,807,691   | 136,915,018   | 133,144,379   | 136,263,271   | 131,829,910   | 139,041,922   | 136,880,234   |
|                                | (1) 受取利息             | 2,802,576     | 2,867,882     | 2,510,130     | 1,728,251     | 1,359,000     | 1,000,000     | 1,000,000     | 1,000,000     |
|                                | (2) 他会計補助金           | 33,085,000    | 30,700,000    | 7,615,000     | 3,745,000     | 3,034,000     | 2,388,000     | 2,433,000     | 2,160,000     |
|                                | (3) 長期前受金戻入          | 85,937,638    | 84,235,718    | 125,675,349   | 126,596,457   | 131,853,271   | 128,424,910   | 135,591,922   | 133,703,234   |
|                                | (4) 雑収益              | 4,518         | 4,091         | 1,114,539     | 1,074,671     | 17,000        | 17,000        | 17,000        | 17,000        |
|                                | 収 入 計 ( A )          | 747,707,078   | 749,707,115   | 881,457,061   | 894,605,104   | 894,149,482   | 895,973,643   | 908,675,825   | 913,560,363   |
| 支 出                            | 1. 営業費用              | 591,434,351   | 586,890,621   | 785,822,413   | 805,476,477   | 849,686,925   | 839,203,941   | 859,535,081   | 851,165,091   |
|                                | (1) 人件費              | 54,655,291    | 45,514,551    | 41,099,524    | 43,153,827    | 44,713,000    | 45,160,000    | 45,612,000    | 46,068,000    |
|                                | (2) 経費               | 254,822,365   | 258,986,087   | 329,311,598   | 352,949,458   | 378,617,174   | 372,224,024   | 375,703,691   | 376,554,865   |
|                                | 動力費                  | 12,673,988    | 13,361,225    | 12,513,108    | 12,780,993    | 16,065,000    | 13,683,000    | 13,920,000    | 14,188,000    |
|                                | 薬品費                  | 288,250       | 214,500       | 1,144,000     | 1,135,400     | 1,978,000     | 1,994,000     | 2,008,000     | 2,027,000     |
|                                | 維持修繕費                | 3,066,274     | 4,686,730     | 13,388,355    | 18,953,571    | 21,730,000    | 17,900,000    | 18,214,000    | 18,556,000    |
|                                | 受水費                  | 165,141,560   | 166,739,182   | 202,730,216   | 202,839,142   | 221,604,174   | 227,308,024   | 230,222,691   | 230,444,865   |
|                                | その他                  | 73,652,293    | 73,984,450    | 99,535,919    | 117,240,352   | 117,240,000   | 111,339,000   | 111,339,000   | 111,339,000   |
|                                | (3) 減価償却費            | 272,168,315   | 274,825,660   | 407,998,514   | 400,475,673   | 424,576,751   | 415,643,670   | 431,803,024   | 422,267,552   |
|                                | (4) 資産減耗費            | 9,788,380     | 7,564,323     | 7,412,777     | 8,897,519     | 1,780,000     | 6,176,247     | 6,416,366     | 6,274,674     |
|                                | 2. 営業外費用             | 34,804,123    | 35,159,214    | 32,266,140    | 28,683,032    | 25,248,090    | 25,833,091    | 23,171,577    | 20,674,523    |
|                                | (1) 支払利息             | 34,614,654    | 30,922,553    | 31,779,847    | 27,572,593    | 25,248,090    | 25,301,091    | 22,639,577    | 20,142,523    |
|                                | (2) 雑支出              | 189,469       | 4,236,661     | 486,293       | 1,110,439     | 0             | 532,000       | 532,000       | 532,000       |
|                                | 支 出 計 ( B )          | 626,238,474   | 622,049,835   | 818,088,553   | 834,159,509   | 874,935,015   | 865,037,032   | 882,706,658   | 871,839,614   |
|                                | 经常損益 (C) = (A) - (B) | 121,468,604   | 127,657,280   | 63,368,508    | 60,445,595    | 19,214,467    | 30,936,611    | 25,969,167    | 41,720,749    |
|                                | 特別利益                 | 0             | 0             | 64,156        | 0             | 100           | 0             | 0             | 0             |
|                                | 特別損失                 | 121,240       | 5,150         | 3,074,325     | 372,529       | 300,000       | 0             | 0             | 0             |
|                                | 特別損益                 | △ 121,240     | △ 5,150       | △ 3,010,169   | △ 372,529     | △ 299,900     | 0             | 0             | 0             |
|                                | 当年度純利益               | 121,347,364   | 127,652,130   | 60,358,339    | 60,073,066    | 18,914,567    | 30,936,611    | 25,969,167    | 41,720,749    |
| b. 資本的収支                       |                      |               |               |               |               |               |               |               |               |
| 区 分                            |                      | H30           | R1            | R2            | R3            | R4            | R5            | R6            | R7            |
| 資 本 的 収 入                      | 1. 企業債               | 0             | 0             | 63,400,000    | 417,600,000   | 170,000,000   | 417,500,000   | 51,710,000    | 51,298,000    |
|                                | 2. 国庫補助金             | 0             | 0             | 60,000,000    | 318,000,000   | 160,000,000   | 246,000,000   | 0             | 0             |
|                                | 3. 工事負担金             | 26,895,839    | 41,736,466    | 54,274,249    | 21,979,100    | 53,200,000    | 22,000,000    | 22,000,000    | 22,000,000    |
|                                | 4. 他会計負担金            | 3,138,795     | 1,487,570     | 4,634,938     | 12,378,072    | 27,000,000    | 2,313,000     | 2,313,000     | 2,313,000     |
|                                | 5. 他会計出資金            | 11,586,000    | 12,040,000    | 121,208,000   | 382,848,000   | 230,431,000   | 309,583,000   | 61,078,000    | 56,915,000    |
|                                | 6. 加入金               | 16,010,000    | 16,510,000    | 19,575,590    | 27,945,510    | 20,305,000    | 16,000,000    | 16,000,000    | 16,000,000    |
|                                | 7. その他               | 0             | 0             | 909,000       | 99,818,000    | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | 計 ( A )              | 57,630,634    | 71,774,036    | 324,001,777   | 1,280,568,682 | 660,936,000   | 1,013,396,000 | 153,101,000   | 148,526,000   |
|                                | 翌年度に繰越される支出の財源充当額(B) | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | (C) = (A) - (B)      | 57,630,634    | 71,774,036    | 324,001,777   | 1,280,568,682 | 660,936,000   | 1,013,396,000 | 153,101,000   | 148,526,000   |
| 資 本 的 支 出                      | 1. 建設改良費             | 110,280,419   | 118,584,456   | 389,714,922   | 1,355,595,281 | 819,038,000   | 973,893,000   | 243,130,000   | 243,130,000   |
|                                | 2. 企業債償還金            | 120,192,560   | 122,145,629   | 218,208,601   | 224,342,393   | 260,438,370   | 242,404,490   | 247,748,395   | 230,154,060   |
|                                | 3. その他               | 0             | 0             | 198,815,000   | 99,726,000    | 100,810,000   | 133,117,000   | 133,117,000   | 133,117,000   |
|                                | 計 ( D )              | 230,472,979   | 240,730,085   | 806,738,523   | 1,679,663,674 | 1,180,286,370 | 1,349,414,490 | 623,995,395   | 606,401,060   |
| 資本的収入額が資本的支出額に不足する額(E)=(C)-(D) |                      | △ 172,842,345 | △ 168,956,049 | △ 482,736,746 | △ 399,094,992 | △ 519,350,370 | △ 336,018,490 | △ 470,894,395 | △ 457,875,060 |
| 内部留保資金                         |                      | 789,885,487   | 917,537,617   | 977,895,956   | 1,037,973,322 | 1,022,459,000 | 1,010,772,128 | 868,474,368   | 747,159,049   |



| a. 収益の収支                       |                      | 推計値           |               |               |               |               |               |               |
|--------------------------------|----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 区 分                            |                      | R8<br>2026    | R9<br>2027    | R10<br>2028   | R11<br>2029   | R12<br>2030   | R13<br>2031   | R14<br>2032   |
| 収<br>入                         | 1. 営業収益              | 780,072,757   | 788,829,478   | 789,641,706   | 792,251,420   | 797,905,799   | 801,913,795   | 801,385,417   |
|                                | (1) 給水収益             | 776,476,757   | 785,233,478   | 786,045,706   | 788,655,420   | 794,309,799   | 798,317,795   | 797,789,417   |
|                                | (2) 受託工事収益           | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | (3) その他              | 3,596,000     | 3,596,000     | 3,596,000     | 3,596,000     | 3,596,000     | 3,596,000     | 3,596,000     |
|                                | 2. 営業外収益             | 134,650,017   | 132,280,955   | 130,762,559   | 129,111,008   | 126,699,387   | 124,820,115   | 123,284,913   |
|                                | (1) 受取利息             | 1,000,000     | 1,000,000     | 1,000,000     | 1,000,000     | 1,000,000     | 1,000,000     | 1,000,000     |
|                                | (2) 他会計補助金           | 1,950,000     | 1,970,000     | 2,056,000     | 1,923,000     | 1,955,000     | 1,996,000     | 2,047,000     |
|                                | (3) 長期前受金戻入          | 131,683,017   | 129,293,955   | 127,689,559   | 126,171,008   | 123,727,387   | 121,807,115   | 120,220,913   |
|                                | (4) 雑収益              | 17,000        | 17,000        | 17,000        | 17,000        | 17,000        | 17,000        | 17,000        |
|                                | 収 入 計 ( A )          | 914,722,774   | 921,110,433   | 920,404,265   | 921,362,428   | 924,605,186   | 926,733,910   | 924,670,330   |
| 支<br>出                         | 1. 営業費用              | 846,430,054   | 842,784,474   | 843,350,959   | 845,017,558   | 843,360,656   | 845,656,420   | 846,518,338   |
|                                | (1) 人件費              | 46,529,000    | 46,994,000    | 47,464,000    | 47,938,000    | 48,418,000    | 48,902,000    | 49,391,000    |
|                                | (2) 経費               | 377,515,848   | 379,469,529   | 379,715,573   | 380,669,860   | 381,913,159   | 383,598,107   | 383,817,878   |
|                                | 動力費                  | 14,390,000    | 14,695,000    | 14,853,000    | 15,044,000    | 15,296,000    | 15,518,000    | 15,651,000    |
|                                | 薬品費                  | 2,036,000     | 2,059,000     | 2,061,000     | 2,068,000     | 2,082,000     | 2,093,000     | 2,092,000     |
|                                | 維持修繕費                | 19,199,000    | 19,984,000    | 20,609,000    | 21,283,000    | 22,082,000    | 22,843,000    | 23,512,000    |
|                                | 受水費                  | 230,551,848   | 231,392,529   | 230,853,573   | 230,935,860   | 231,114,159   | 231,805,107   | 231,223,878   |
|                                | その他                  | 111,339,000   | 111,339,000   | 111,339,000   | 111,339,000   | 111,339,000   | 111,339,000   | 111,339,000   |
|                                | (3) 減価償却費            | 416,200,682   | 410,225,214   | 410,077,845   | 410,312,667   | 406,981,959   | 407,106,918   | 407,257,823   |
|                                | (4) 資産減耗費            | 6,184,524     | 6,095,731     | 6,093,541     | 6,097,031     | 6,047,538     | 6,049,395     | 6,051,637     |
|                                | 2. 営業外費用             | 19,618,901    | 19,210,766    | 19,185,356    | 19,286,171    | 19,572,992    | 19,933,186    | 20,339,997    |
|                                | (1) 支払利息             | 19,086,901    | 18,678,766    | 18,653,356    | 18,754,171    | 19,040,992    | 19,401,186    | 19,807,997    |
|                                | (2) 雑支出              | 532,000       | 532,000       | 532,000       | 532,000       | 532,000       | 532,000       | 532,000       |
|                                | 支 出 計 ( B )          | 866,048,955   | 861,995,240   | 862,536,315   | 864,303,729   | 862,933,648   | 865,589,606   | 866,858,335   |
|                                | 経常損益 (C) = (A) - (B) | 48,673,819    | 59,115,193    | 57,867,950    | 57,058,699    | 61,671,538    | 61,144,304    | 57,811,995    |
| 特別利益                           |                      | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
| 特別損失                           |                      | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
| 特別損益                           |                      | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
| 当年度純利益                         |                      | 48,673,819    | 59,115,193    | 57,867,950    | 57,058,699    | 61,671,538    | 61,144,304    | 57,811,995    |
| b. 資本的収支                       |                      |               |               |               |               |               |               |               |
| 区 分                            |                      | R8            | R9            | R10           | R11           | R12           | R13           | R14           |
| 資<br>本<br>的<br>収<br>入          | 1. 企業債               | 140,000,000   | 140,000,000   | 140,000,000   | 140,000,000   | 140,000,000   | 140,000,000   | 140,000,000   |
|                                | 2. 国庫補助金             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | 3. 工事負担金             | 22,000,000    | 22,000,000    | 22,000,000    | 22,000,000    | 22,000,000    | 22,000,000    | 22,000,000    |
|                                | 4. 他会計負担金            | 2,313,000     | 2,313,000     | 2,313,000     | 2,313,000     | 2,313,000     | 2,313,000     | 2,313,000     |
|                                | 5. 他会計出資金            | 51,047,000    | 49,295,000    | 31,882,000    | 31,882,000    | 31,882,000    | 31,882,000    | 31,882,000    |
|                                | 6. 加入金               | 16,000,000    | 16,000,000    | 16,000,000    | 16,000,000    | 16,000,000    | 16,000,000    | 16,000,000    |
|                                | 7. その他               | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | 計 ( A )              | 231,360,000   | 229,608,000   | 212,195,000   | 212,195,000   | 212,195,000   | 212,195,000   | 212,195,000   |
|                                | 翌年度に繰越される支出の財源充当額(B) | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             | 0             |
|                                | (C) = (A) - (B)      | 231,360,000   | 229,608,000   | 212,195,000   | 212,195,000   | 212,195,000   | 212,195,000   | 212,195,000   |
| 資<br>本<br>的<br>支<br>出          | 1. 建設改良費             | 341,368,000   | 342,209,000   | 343,059,000   | 343,917,000   | 344,783,000   | 345,659,000   | 346,543,000   |
|                                | 2. 企業債償還金            | 202,532,686   | 185,864,934   | 139,453,196   | 111,034,097   | 104,440,792   | 85,399,374    | 76,325,907    |
|                                | 3. その他               | 133,117,000   | 133,117,000   | 133,117,000   | 133,117,000   | 133,117,000   | 133,117,000   | 133,117,000   |
|                                | 計 ( D )              | 677,017,686   | 661,190,934   | 615,629,196   | 588,068,097   | 582,340,792   | 564,175,374   | 555,985,907   |
| 資本的収入額が資本的支出額に不足する額(E)=(C)-(D) |                      | △ 445,657,686 | △ 431,582,934 | △ 403,434,196 | △ 375,873,097 | △ 370,145,792 | △ 351,980,374 | △ 343,790,907 |
| 内部留保資金                         |                      | 640,877,371   | 555,436,620   | 498,352,201   | 469,776,493   | 450,604,349   | 451,117,477   | 458,227,112   |

## 5-2 投資・財政計画(収支計画)にあたっての説明

### 5-2-1 収支計画(資本的収支)のうち投資についての説明

本経営戦略の投資目標については、下記を目標として掲げる。

#### 【目標】

- a)豊岡地区整備事業
- b)構造物・施設、管路の更新

#### a)豊岡地区整備事業

豊岡地区は黒木町西部に位置し、国道442号沿い地区は住宅街を形成し、人口約2,200人が生活を営んでいます。

八女市一帯では良質な湧水、地下水に恵まれていますが、一部では家庭用地下水の水質悪化や取水量低下への懸念もあり、用途と水質を考慮した上で湧水、地下水と水道水の併用は有効な手段と考えます。

福岡県南広域水道企業団からの受水量の増加に伴い、市としても公衆衛生の向上と福祉の増進、生活の安定及び地域の発展を目的とし令和2年度から令和5年度にかけて配水池等の築造工事及び管路の延伸工事を実施しています。

#### b)構造物・設備、管路の更新

八女市の水道は、平成5年に給水開始してから約30年が経過し、また、令和2年度に統合した旧黒木地区簡易水道事業は昭和42年度に、旧星野地区簡易水道事業は昭和46年度にそれぞれ創設しており約50年が経過しています。

今後、構造物・設備、管路について老朽化する資産が増えていき、これらが一斉に更新時期を迎え事業費が膨らむことを防ぐため、令和3年度に「水道施設耐震化・更新計画」、令和4年度に「アセットマネジメント計画」を策定しました。本市水道事業の財政が悪化に転じることがないように財政状況を踏まえたうえで、上記計画の考え方にに基づき計画的な更新を行っていき、本来必要な更新需要に対して工事を実施できない分については、適宜維持修繕を行うことで対処していきます。

表5-2 事業費の内訳

|                    | R4      | R5      | R6      | R7      | R8      | R9      | R10     | R11     | R12     | R13     | R14     |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 建設改良費(千円)          | 693,085 | 973,893 | 243,130 | 243,130 | 341,368 | 342,209 | 343,059 | 343,917 | 344,783 | 345,659 | 346,543 |
| 人件費(千円)            | 80,845  | 81,653  | 82,470  | 83,295  | 84,128  | 84,969  | 85,819  | 86,677  | 87,543  | 88,419  | 89,303  |
| 人数(人)              | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       | 9       |
| 1人当たり(千円)          | 8,983   | 9,073   | 9,163   | 9,255   | 9,348   | 9,441   | 9,535   | 9,631   | 9,727   | 9,824   | 9,923   |
| 上昇率                | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    | 1.01    |
| 工事費(千円)            | 555,000 | 835,000 | 103,420 | 102,595 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 |
| 豊岡地区整備事業(千円)       | 555,000 | 835,000 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 構造物・設備についての更新費(千円) |         |         |         |         | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 |
| 管路についての更新費(千円)     |         |         |         |         | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  |
| その他工事費(千円)         |         |         | 103,420 | 102,595 | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  |
| その他(千円)            | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  | 57,240  |

## 5-2-2 収支計画のうち財源についての説明

本経営戦略の財源目標については、下記を目標として掲げる。

### 【目標】

財源は主に料金収入を基本とし、企業債の活用、一般会計からの繰入、国庫補助金等適宜検討します。また、料金改定についても適宜検討します。

### a)収益的収支に係る財源

#### 「営業収益」

##### ① 給水収益

給水収益については、給水量の見通しから、料金収入を予測します。有収水量が増加する見込みであるため、それに伴い料金収入も増加する見込みです。

表5-3 給水収益の予測

| 年 度 | 給 水 収 益<br>(円) | 一日平均<br>有収水量<br>(m <sup>3</sup> /日) | 日 数<br>(日) | 年間<br>有収水量<br>(m <sup>3</sup> /年) | 供給単価<br>(円/m <sup>3</sup> ) | 備 考           |
|-----|----------------|-------------------------------------|------------|-----------------------------------|-----------------------------|---------------|
| H30 | 623,671,882    | 8,391                               | 365        | 3,062,715                         | 203.63                      | 決算書           |
| R1  | 629,347,657    | 8,474                               | 366        | 3,101,338                         | 202.93                      | 決算書           |
| R2  | 741,286,251    | 8,748                               | 365        | 3,193,020                         | 232.16                      | 決算書           |
| R3  | 757,694,792    | 8,710                               | 365        | 3,179,150                         | 238.33                      | 決算書           |
| R4  | 754,120,211    | 8,669                               | 365        | 3,164,185                         | 238.33                      | 決算見込み(R3と同程度) |
| R5  | 760,547,733    | 8,719                               | 366        | 3,191,154                         | 238.33                      | R4と同程度        |
| R6  | 766,037,903    | 8,806                               | 365        | 3,214,190                         | 238.33                      |               |
| R7  | 773,084,129    | 8,887                               | 365        | 3,243,755                         | 238.33                      |               |
| R8  | 776,476,757    | 8,926                               | 365        | 3,257,990                         | 238.33                      |               |
| R9  | 785,233,478    | 9,002                               | 366        | 3,294,732                         | 238.33                      |               |
| R10 | 786,045,706    | 9,036                               | 365        | 3,298,140                         | 238.33                      |               |
| R11 | 788,655,420    | 9,066                               | 365        | 3,309,090                         | 238.33                      |               |
| R12 | 794,309,799    | 9,131                               | 365        | 3,332,815                         | 238.33                      |               |
| R13 | 798,317,795    | 9,152                               | 366        | 3,349,632                         | 238.33                      |               |
| R14 | 797,789,417    | 9,171                               | 365        | 3,347,415                         | 238.33                      |               |

##### ② 受託工事収益

受託工事収益については本経営戦略では見込みません。

##### ③ その他収益

その他収益については、簡水統合後の直近3ヶ年の実績(見込みを含む)の平均値程度を見込むこととします。



## 「営業外収益」

### ① 受取利息

受取利息については、今般の低金利、また今後の現金不足に傾くことが予測されるため百万円程度を見込むこととします。

### ② 他会計補助金

他会計補助金については、総務省操出基準における統合前の旧簡水における建設改良費に充てた起債の利子償還分の全額若しくは1/2について一般会計から繰入れています。実績より、企業債償還金の11%程度を見込むこととします。

### ③ 長期前受金戻入

長期前受金戻入については、既往の長期前受金戻入額に新規の長期前受金戻入額を加算した金額を見込んでいます。

表5-4 長期前受金戻入の予測

| 年 度 | 既 往 額<br>(円) | 新 規 額<br>(円) | 計<br>(円)    | 備 考   |
|-----|--------------|--------------|-------------|-------|
| H30 | 85,937,638   | -            | 85,937,638  | 決算書   |
| R1  | 84,235,718   | -            | 84,235,718  | 決算書   |
| R2  | 125,675,349  | -            | 125,675,349 | 決算書   |
| R3  | 126,596,457  | -            | 126,596,457 | 決算書   |
| R4  | 131,853,271  | -            | 131,853,271 | 決算見込み |
| R5  | 128,424,910  | 0            | 128,424,910 |       |
| R6  | 127,551,922  | 8,040,000    | 135,591,922 |       |
| R7  | 125,663,234  | 8,040,000    | 133,703,234 |       |
| R8  | 123,643,017  | 8,040,000    | 131,683,017 |       |
| R9  | 121,253,955  | 8,040,000    | 129,293,955 |       |
| R10 | 119,649,559  | 8,040,000    | 127,689,559 |       |
| R11 | 118,131,008  | 8,040,000    | 126,171,008 |       |
| R12 | 115,687,387  | 8,040,000    | 123,727,387 |       |
| R13 | 113,767,115  | 8,040,000    | 121,807,115 |       |
| R14 | 112,180,913  | 8,040,000    | 120,220,913 |       |

### ④ 雑収益

雑収益については、直近実績が国債の売却等によるものであるため、令和4年度の実績見込み値程度を見込むこととします。



## **b)資本的収支に係る財源**

### **① 企業債**

企業債については、建設改良費のうち工事に係る費用の70%を見込みます。

### **② 国庫補助金**

国庫補助金については、令和5年度における豊岡地区整備事業分を見込み、以降の年度では見込みません。

### **③ 工事負担金**

工事負担金については、直近5ヶ年の最低値である令和3年度実績値程度を見込みます。

### **④ 他会計負担金**

他会計負担金については、消火栓設置に関する負担金であるため、豊岡地区整備事業の影響を受けない平成30年度～令和元年度の平均値程度を見込みます。

### **⑤ 他会計出資金**

他会計出資金については、令和10年度までは市計画値を見込み、それ以降については、令和10年度計画値程度を見込みます。

### **⑥ 加入金**

加入金については、豊岡地区整備事業の影響を受けない平成30年度実績値程度を見込みます。

### **⑦ その他**

その他の収入については、本検討においては見込みません。

### 5-2-3 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

#### a)収益的収支に係る経費

##### 「営業費用」

##### ① 人件費

人件費については、1人当たりの人件費に職員数(3条)と単年度あたりの上昇率を乗じて算出しています。職員数は、目標年度まで現状の7名を維持することとし、上昇率を1%見込んでいます。

表5-5 人件費の予測

| 年 度 | 人 件 費<br>(円) | 人 数<br>(人) | 単 価<br>(円/人) | 上 昇 率<br>(%) | 備 考       |
|-----|--------------|------------|--------------|--------------|-----------|
| H30 | 54,655,291   | 7          | 7,807,899    | -            | 決算書       |
| R1  | 45,514,551   | 7          | 6,502,079    | 0.83         | 決算書       |
| R2  | 41,099,524   | 7          | 5,871,361    | 0.90         | 決算書       |
| R3  | 43,153,827   | 7          | 6,164,832    | 1.05         | 決算書       |
| R4  | 44,713,000   | 7          | 6,387,571    | 1.04         | 決算見込み     |
| R5  | 45,160,000   | 7          | 6,451,447    | 1.01         | 前年度単価×上昇率 |
| R6  | 45,612,000   | 7          | 6,515,961    | 1.01         | 〃         |
| R7  | 46,068,000   | 7          | 6,581,121    | 1.01         | 〃         |
| R8  | 46,529,000   | 7          | 6,646,932    | 1.01         | 〃         |
| R9  | 46,994,000   | 7          | 6,713,401    | 1.01         | 〃         |
| R10 | 47,464,000   | 7          | 6,780,535    | 1.01         | 〃         |
| R11 | 47,938,000   | 7          | 6,848,340    | 1.01         | 〃         |
| R12 | 48,418,000   | 7          | 6,916,823    | 1.01         | 〃         |
| R13 | 48,902,000   | 7          | 6,985,991    | 1.01         | 〃         |
| R14 | 49,391,000   | 7          | 7,055,851    | 1.01         | 〃         |

##### ② 動力費

動力費については、1m<sup>3</sup>当たりの単価の実績3ヶ年平均値に一日平均給水量を乗じた額を見込みます。給水量が増加する見込みであるため、動力費も増加する見込みです。また、昨今の物価高騰やエネルギー問題等の情勢を踏まえ、前年度の単価に毎年1%の増加を見込んでいます。

表5-6 動力費の予測

| 年 度 | 動 力 費<br>(円) | 一 日 平 均<br>給 水 量<br>(m <sup>3</sup> /日) | 日 数<br>(日) | 年間給水量<br>(m <sup>3</sup> /年) | 単価<br>(円/m <sup>3</sup> ) | 備 考          |
|-----|--------------|-----------------------------------------|------------|------------------------------|---------------------------|--------------|
| H30 | 12,673,988   | 9,026                                   | 365        | 3,294,490                    | 3.85                      | 決算書          |
| R1  | 13,361,225   | 9,013                                   | 366        | 3,298,612                    | 4.05                      | 決算書          |
| R2  | 12,513,108   | 9,649                                   | 365        | 3,521,885                    | 3.55                      | 決算書          |
| R3  | 12,780,993   | 9,521                                   | 365        | 3,475,165                    | 3.68                      | 決算書          |
| R4  | 16,065,000   | 9,339                                   | 365        | 3,408,735                    | 4.71                      | 決算見込み        |
| R5  | 13,683,000   | 9,393                                   | 366        | 3,437,838                    | 3.98                      | R2～R4単価の平均   |
| R6  | 13,920,000   | 9,487                                   | 365        | 3,462,755                    | 4.02                      | 前年度の単価から1%増加 |
| R7  | 14,188,000   | 9,574                                   | 365        | 3,494,510                    | 4.06                      | 〃            |
| R8  | 14,390,000   | 9,616                                   | 365        | 3,509,840                    | 4.10                      | 〃            |
| R9  | 14,695,000   | 9,698                                   | 366        | 3,549,468                    | 4.14                      | 〃            |
| R10 | 14,853,000   | 9,735                                   | 365        | 3,553,275                    | 4.18                      | 〃            |
| R11 | 15,044,000   | 9,767                                   | 365        | 3,564,955                    | 4.22                      | 〃            |
| R12 | 15,296,000   | 9,837                                   | 365        | 3,590,505                    | 4.26                      | 〃            |
| R13 | 15,518,000   | 9,860                                   | 366        | 3,608,760                    | 4.30                      | 〃            |
| R14 | 15,651,000   | 9,880                                   | 365        | 3,606,200                    | 4.34                      | 〃            |

### ③ 薬品費

薬品費については、1m<sup>3</sup>当たりの単価の令和4年度実績見込み値程度に一日平均給水量を乗じた額を見込みます。給水量が増加する見込みであるため、それに伴い薬品費も増加する見込みです。

表5-7 薬品費の予測

| 年 度 | 薬 品 費<br>(円) | 一 日 平 均<br>給 水 量<br>(m <sup>3</sup> /日) | 日 数<br>(日) | 年間給水量<br>(m <sup>3</sup> /年) | 単価<br>(円/m <sup>3</sup> ) | 備 考   |
|-----|--------------|-----------------------------------------|------------|------------------------------|---------------------------|-------|
| H30 | 288,250      | 9,026                                   | 365        | 3,294,490                    | 0.09                      | 決算書   |
| R1  | 214,500      | 9,013                                   | 366        | 3,298,612                    | 0.07                      | 決算書   |
| R2  | 1,144,000    | 9,649                                   | 365        | 3,521,885                    | 0.32                      | 決算書   |
| R3  | 1,135,400    | 9,521                                   | 365        | 3,475,165                    | 0.33                      | 決算書   |
| R4  | 1,978,000    | 9,339                                   | 365        | 3,408,735                    | 0.58                      | 決算見込み |
| R5  | 1,994,000    | 9,393                                   | 366        | 3,437,838                    | 0.58                      | R4単価  |
| R6  | 2,008,000    | 9,487                                   | 365        | 3,462,755                    | 0.58                      | 〃     |
| R7  | 2,027,000    | 9,574                                   | 365        | 3,494,510                    | 0.58                      | 〃     |
| R8  | 2,036,000    | 9,616                                   | 365        | 3,509,840                    | 0.58                      | 〃     |
| R9  | 2,059,000    | 9,698                                   | 366        | 3,549,468                    | 0.58                      | 〃     |
| R10 | 2,061,000    | 9,735                                   | 365        | 3,553,275                    | 0.58                      | 〃     |
| R11 | 2,068,000    | 9,767                                   | 365        | 3,564,955                    | 0.58                      | 〃     |
| R12 | 2,082,000    | 9,837                                   | 365        | 3,590,505                    | 0.58                      | 〃     |
| R13 | 2,093,000    | 9,860                                   | 366        | 3,608,760                    | 0.58                      | 〃     |
| R14 | 2,092,000    | 9,880                                   | 365        | 3,606,200                    | 0.58                      | 〃     |

### ④ 維持修繕費

維持修繕費については、1m<sup>3</sup>当たりの単価の実績3ヶ年平均値に一日平均給水量を乗じた額を見込みます。また、昨今の物価高騰やエネルギー問題等の情勢を踏まえ、令和7年度までは前年度の単価に毎年1%の増加を見込んでいます。令和8年度以降については、「施設耐震化・更新計画」における必要事業費と、本経営戦略で見込む事業費の乖離分を維持修繕で対応していくため、前年度の単価に毎年3%の増加を見込みます。

表5-8 維持修繕費の予測

| 年 度 | 維持修繕費<br>(円) | 一 日 平 均<br>給 水 量<br>(m <sup>3</sup> /日) | 日 数<br>(日) | 年間給水量<br>(m <sup>3</sup> /年) | 単価<br>(円/m <sup>3</sup> ) | 備 考          |
|-----|--------------|-----------------------------------------|------------|------------------------------|---------------------------|--------------|
| H30 | 3,066,274    | 9,026                                   | 365        | 3,294,490                    | 0.93                      | 決算書          |
| R1  | 4,686,730    | 9,013                                   | 366        | 3,298,612                    | 1.42                      | 決算書          |
| R2  | 13,388,355   | 9,649                                   | 365        | 3,521,885                    | 3.80                      | 決算書          |
| R3  | 18,953,571   | 9,521                                   | 365        | 3,475,165                    | 5.45                      | 決算書          |
| R4  | 21,730,000   | 9,339                                   | 365        | 3,408,735                    | 6.37                      | 決算見込み        |
| R5  | 17,900,000   | 9,393                                   | 366        | 3,437,838                    | 5.21                      | R2～R4単価の平均   |
| R6  | 18,214,000   | 9,487                                   | 365        | 3,462,755                    | 5.26                      | 前年度の単価から1%増加 |
| R7  | 18,556,000   | 9,574                                   | 365        | 3,494,510                    | 5.31                      | 〃            |
| R8  | 19,199,000   | 9,616                                   | 365        | 3,509,840                    | 5.47                      | 前年度の単価から3%増加 |
| R9  | 19,984,000   | 9,698                                   | 366        | 3,549,468                    | 5.63                      | 〃            |
| R10 | 20,609,000   | 9,735                                   | 365        | 3,553,275                    | 5.80                      | 〃            |
| R11 | 21,283,000   | 9,767                                   | 365        | 3,564,955                    | 5.97                      | 〃            |
| R12 | 22,082,000   | 9,837                                   | 365        | 3,590,505                    | 6.15                      | 〃            |
| R13 | 22,843,000   | 9,860                                   | 366        | 3,608,760                    | 6.33                      | 〃            |
| R14 | 23,512,000   | 9,880                                   | 365        | 3,606,200                    | 6.52                      | 〃            |



## ⑤ 受水費

受水費は、基本水量から算出される基本料金と、実供給水から算出される使用料金を足したものです。黒木地区（豊岡以外）と星野地区については自己水源であるため、それ以外の地区での使用水量(実供給水)を推計し使用料金を算出しています。

なお、受水費については以下の式より算出します。

$$\begin{aligned} \text{基本水量} & \quad (A) \\ \text{基本料金} & \quad (B) = A \times 75.0\%(\%) \times 68\text{円} \times \text{日数} \\ \text{実供給水} & \quad (C) \\ \text{使用料金} & \quad (D) = C \times 9\text{円} \end{aligned}$$

※令和4年度以前は72%、令和5年度は73.8%で基本料金を算出し、令和6年度以降は上記式の通り算出する。

表5-9 受水費の予測

| 年 度 | 受 水 費<br>(円) | 基 本 水 量<br>(m <sup>3</sup> /日) | 基 本 料 金<br>(円) | 実 供 給 水<br>(m <sup>3</sup> /年) | 使 用 料 金<br>(円) | 備 考 |
|-----|--------------|--------------------------------|----------------|--------------------------------|----------------|-----|
| H30 | 165,141,560  | 11,070                         | 141,157,397    | 2,664,907                      | 23,984,163     |     |
| R1  | 166,739,182  | 11,070                         | 142,122,850    | 2,735,148                      | 24,616,332     |     |
| R2  | 202,730,216  | 11,070                         | 177,552,311    | 2,797,545                      | 25,177,905     |     |
| R3  | 202,839,142  | 11,070                         | 177,541,420    | 2,810,858                      | 25,297,722     |     |
| R4  | 221,604,174  | 11,070                         | 197,825,328    | 2,642,094                      | 23,778,846     |     |
| R5  | 227,308,024  | 11,070                         | 203,326,498    | 2,664,614                      | 23,981,526     |     |
| R6  | 230,222,691  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,683,849                      | 24,154,641     |     |
| R7  | 230,444,865  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,708,535                      | 24,376,815     |     |
| R8  | 230,551,848  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,720,422                      | 24,483,798     |     |
| R9  | 231,392,529  | 11,070                         | 206,632,620    | 2,751,101                      | 24,759,909     |     |
| R10 | 230,853,573  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,753,947                      | 24,785,523     |     |
| R11 | 230,935,860  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,763,090                      | 24,867,810     |     |
| R12 | 231,114,159  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,782,901                      | 25,046,109     |     |
| R13 | 231,805,107  | 11,070                         | 206,632,620    | 2,796,943                      | 25,172,487     |     |
| R14 | 231,223,878  | 11,070                         | 206,068,050    | 2,795,092                      | 25,155,828     |     |

## ⑥ その他の経費

その他の経費については、備用品費、光熱水費、通信運搬費等があり、簡水統合後の直近3ヶ年の実績(見込みを含む)の平均値程度を見込むこととします。



# ⑦ 減価償却費

減価償却費については、既往の減価償却費に新規施設整備・更新工事分を加算した金額を見込みます。

表5-10 減価償却費の予測

| 年 度 | 既 往 額<br>(円) | 新 規 額<br>(円) | 計<br>(円)    | 備 考   |
|-----|--------------|--------------|-------------|-------|
| H30 | 272,168,315  | -            | 272,168,315 | 決算書   |
| R1  | 274,825,660  | -            | 274,825,660 | 決算書   |
| R2  | 407,998,514  | -            | 407,998,514 | 決算書   |
| R3  | 400,475,673  | -            | 400,475,673 | 決算書   |
| R4  | 424,576,751  | -            | 424,576,751 | 決算見込み |
| R5  | 415,643,670  | 0            | 415,643,670 |       |
| R6  | 406,753,024  | 25,050,000   | 431,803,024 |       |
| R7  | 394,114,952  | 28,152,600   | 422,267,552 |       |
| R8  | 384,970,232  | 31,230,450   | 416,200,682 |       |
| R9  | 372,994,764  | 43,394,550   | 416,389,314 |       |
| R10 | 366,847,395  | 55,390,050   | 422,237,445 |       |
| R11 | 361,082,217  | 67,198,050   | 428,280,267 |       |
| R12 | 351,751,509  | 78,937,050   | 430,688,559 |       |
| R13 | 345,876,468  | 90,518,850   | 436,395,318 |       |
| R14 | 340,027,373  | 100,793,850  | 440,821,223 |       |

# ⑧ 資産減耗費

資産減耗費については、減価償却費に対する資産減耗費の比率を各年度の減価償却費に乗じて算出しています。

# «営業外費用»

## ① 支払利息

支払利息については、既往の利息分に新規企業債分を足したものを見込みます。

なお、新規企業債の借入条件については下記のとおりです。

- ・ 利率：1.0%
- ・ 償還年数：30年
- ・ 据え置期間：5年

表5-11 支払利息の予測

| 年 度 | 既 往 額<br>(円) | 新 規 額<br>(円) | 計<br>(円)   | 備 考   |
|-----|--------------|--------------|------------|-------|
| H30 | 34,614,654   | -            | 34,614,654 | 決算書   |
| R1  | 30,922,553   | -            | 30,922,553 | 決算書   |
| R2  | 31,779,847   | -            | 31,779,847 | 決算書   |
| R3  | 27,572,593   | -            | 27,572,593 | 決算書   |
| R4  | 25,248,090   | -            | 25,248,090 | 決算見込み |
| R5  | 21,126,091   | 0            | 21,126,091 |       |
| R6  | 17,947,477   | 4,175,000    | 22,122,477 |       |
| R7  | 14,937,443   | 4,692,100    | 19,629,543 |       |
| R8  | 12,481,821   | 5,205,080    | 17,686,901 |       |
| R9  | 10,673,686   | 6,605,080    | 17,278,766 |       |
| R10 | 9,248,276    | 8,005,080    | 17,253,356 |       |
| R11 | 8,069,114    | 9,405,080    | 17,474,194 |       |
| R12 | 7,092,025    | 10,685,057   | 17,777,082 |       |
| R13 | 6,204,416    | 11,948,967   | 18,153,383 |       |
| R14 | 5,405,193    | 13,196,770   | 18,601,963 |       |

## ② 雑支出

雑支出については、簡水統合後の直近3ヶ年の実績(見込みを含む)の平均値程度を見込むこととします。

## b)資本的収支に係る経費

### ① 企業債償還金

企業債償還金については、既往の償還金額に新規企業債分を足したものを見込みます。

なお、新規企業債の借入条件については前頁の支払利息に示すとおりです。

表5-12 企業債償還元金の予測

| 年 度 | 既 往 額<br>(円) | 新 規 額<br>(円) | 計<br>(円)    | 備 考   |
|-----|--------------|--------------|-------------|-------|
| H30 | 120,192,560  | -            | 120,192,560 | 決算書   |
| R1  | 122,145,629  | -            | 122,145,629 | 決算書   |
| R2  | 218,208,601  | -            | 218,208,601 | 決算書   |
| R3  | 224,342,393  | -            | 224,342,393 | 決算書   |
| R4  | 260,438,370  | -            | 260,438,370 | 決算見込み |
| R5  | 242,404,490  | 0            | 242,404,490 |       |
| R6  | 247,748,395  | 0            | 247,748,395 |       |
| R7  | 230,154,060  | 0            | 230,154,060 |       |
| R8  | 202,532,686  | 0            | 202,532,686 |       |
| R9  | 185,864,934  | 0            | 185,864,934 |       |
| R10 | 139,453,196  | 0            | 139,453,196 |       |
| R11 | 99,031,760   | 12,002,337   | 111,034,097 |       |
| R12 | 90,831,866   | 13,608,926   | 104,440,792 |       |
| R13 | 70,179,638   | 15,219,736   | 85,399,374  |       |
| R14 | 56,929,238   | 19,396,669   | 76,325,907  |       |

### ② その他経費

その他の経費については、簡水統合後の直近3ヶ年の実績(見込みを含む)の平均値程度を見込むこととします。

## 5-3 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の概要

### 5-3-1 投資についての検討状況

#### a)民間の資金・ノウハウ等の活用（PFI・DBOの導入等）

公共施設の整備・維持管理・運営に当たって費用の削減効果や民間のノウハウを活用することが必要になっていくため、包括的民間委託について検討を行っていきます。

#### b)施設・設備の廃止・統合（ダウンサイジング）

本検討では、水需要は増加する見込みとなっていますが、今後、水需要は減少していくと考えられるため、将来的には水需要の減少に合わせ、施設、設備の更新時にダウンサイジングを検討することで、施設の効率的な利用を行っていきます。

#### c)施設・設備の合理化（スペックダウン）

施設、設備の更新時にダウンサイジングとあわせ、スペックダウンを検討することで、適切な規模・仕様による更新整備を行っていきます。

#### d)広域化

福岡県において広域化等に向けた検討が具体的に進められており、関係機関とともに今後も検討を進めます。

#### e)その他の取組

その他、SDGsに関する取組や投資の適正化について有効となる取組の検討を行っていきます。



### 5-3-2 財源についての検討状況

#### a)料金

料金改定が必要となる場合は、料金改定時期、改定幅等について適宜検討します。

#### b)企業債

本経営戦略では、内部留保資金が枯渇することがないように工事費の70%を見込んでいますが、経営状況等を見極め適宜企業債の適切な発行額について検討します。

#### c)繰入金

繰入金については、今後の経営状況をみて適宜、適切な金額の検討を行います。

#### d)資産の有効活用等（遊休資産の売却や貸付、債券運用の導入、小水力発電や太陽光発電など）による収入増加の取組

遊休資産の売却や貸付等については、今後の施設運用により遊休施設が発生する場合に検討を行います。

#### e)その他の取組

現在のところ、その他の取組はありませんが、今後、検討事項が生じた場合、適宜検討を行います。

### 5-3-3 投資以外の経費についての検討状況等

#### a)委託料

民間委託が可能な業務については、適宜検討します。

#### b)維持修繕費

現在、工事費の抑制により維持修繕費を多く見込んでいますが、工事費との兼ね合いを見ながら適切な維持修繕費について適宜検討を行っていきます。

#### c)動力費

今後、設備の更新時に、施設能力の見直しや高効率設備の導入等動力費の削減を図っていきます。

#### d)人件費

今後、人員の増減は見込んでいませんが、業務の一部を民間委託する場合には、職員数の適正化を図っていきます。また、内部留保資金の確保のため、現在4条支出で見ている人件費を3条支出で計上することも検討していきます。

#### e)その他の取組

現在のところ、その他の取組はありませんが、今後、検討事項が生じた場合、適宜検討を行います。



## 第6章

# 経営戦略の事後検証

経営戦略の事後検証として以下の取組を行います。

- ・定期的に給水実績と水需要予測結果を比較して、大きな相違点がある場合は、その原因を明らかにする。
- ・定期的に決算状況と本財政計画を比較して、大きな相違点がある場合は、その原因を明らかにする。
- ・定期的に事業計画の進捗状況を明らかにするため、実施予定に対する進捗管理を行う。

上記3項について図7-1に示すPDCAサイクルにより、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)といった一連の過程を継続的に実施することにより、水道事業の効果的、効率的な運営と実現方策の確実な実施により、理想像に掲げた「未来へつなぐ安全な水道水」を目指し事業運営を行っていきます。



図6-1 PDCAサイクルのイメージ







## 八女市上下水道局

〒834-8585 福岡県八女市本町 647  
TEL 0943-23-1949  
0943-23-1107